

2021年度

自己の将来を考える

進路ノート



____年 ____組 ____番 氏名 _____

東京都立成瀬高等学校

目 次

自分の持っている可能性を最大限生かす	2
1 本校の進路指導について	3～5
1 本校の進路指導の方針と目標	
2 主な進路行事	
3 外部模擬試験の重要性	
4 家庭学習の重要性	
5 入試の攻略法と合格する学習法	
6 スケジュールを立てよう	
7 大学入試の鉄則	
2 進学と就職について	5～16
1 進学希望者のために	
2 国公立大学の入試（一般選抜）	
3 私立大学の入試（一般選抜）	
4 推薦入試（入試方式の名称変更に注意）	
5 専門学校の入試	
6 奨学金について	
7 就職希望者のために	
コラム その1 合格・不合格の差	17
3 合格体験記	18～29
コラム その2 8・2・8を実践しましょう	30
4 成瀬高校進路データ	31～40
コラム その3 偏差値の壁を越えろ	41

自分の持っている可能性を最大限生かす！

校長 高野 修一

今、日本の大学入試は大きな変革期を迎えています。これまで大学入試で問われるのは「知識・技能」のみでしたが、これからは「思考力・判断力・表現力」「英語力（4技能）」「主体性・多様性・協働性」が問われるものになっていきます。端的に言えば、学力を国際化しようということです。

教育全体がこれまでのガラパゴス化した学力ではなく、国際社会で通用する学力を身に付けるものに変化していく上で、特に注意すべきなのは次の3点です。第1は、これまでのように「知識・技能」だけを問う入試であれば、部活を引退してから集中的に学習しても、ある程度は何とかすることができたが、「知識・技能」以外の「思考力・判断力・表現力」「英語力（4技能）」「主体性・多様性・協働性」については、3年生になってから集中的にやっても間に合わないということです。第2は、基礎的な知識等が直接問われなくても「知識・技能」の習得は大前提であることに変わりはないので、基本的な「知識・技能」の習得・定着等を「入試に出ないから」などと言って軽視していると取り返しのつかないことになるということです。第3は、これまでの大学入試では評価されることがほとんどなかった高校時代の様々な活動が評価されるようになっていくと、教科の学習だけをするのが有利になるとは限らないということです。

昨年度から大学入学共通テストが始まりましたが、今後は、ますます従来型の学習や受験勉強では対応が難しくなっていきます。自ら考えて自ら深い学びに積極的に関与する学習者となって、獲得した知識を活用して、初見の課題（問題）に対しても、筋道を立てて考えて、解決（解答）できるようになる力をつけること。自律的な学習能力を高め、自分で学力をセルフマネジメントしながら、日々の授業を活用して自分で自分の学力を創り上げること。これらのことを継続的に「実行」することが求められています。

つまり、時代がどのように変化しようとも、本当に大切なことは、基本的に変わりません。本来の意味で幅広くたくさん学び、努力し、自分で自分を進化させ続けることです。生まれつきの才能ではなく「圧倒的にたくさん努力をしているか」どうかのみで決まるということはすでに実証された事実です。「自分は天才ではない。ただ人よりも圧倒的に努力してきただけだ」と、トーマス・エジソンも、アインシュタインも、マイケル・ジョーダンも、イチロー選手もみな、口をそろえて言っています。結局のところ、自分という人間を育てることは、自分にしかできないのですから。

この『自己の将来を考える～進路ノート～』には、皆さんが進路実現を図る上で、大変貴重な情報が詰まっています。有効に活用して、自己理解や進路選択に役立てることはもとより、主体的な学習を計画的に進め、進路実現を果たすことを心から願っています。

2021年度 自己の将来を考える 進路ノート

1 本校の進路指導について**1 本校の進路指導の方針と目標**

本校の進路指導は、生徒一人ひとりが人間として望ましい生き方を追求する力を育成することを目指しています。希望進路の実現へむけて、各学年の到達目標をかかげ、自らの力で積極的に進路を選択できるように指導しています。

第1学年

職業観の育成を図り、進路について関心を高めるとともに、自己の適性や能力を理解し、自己実現を図るため、適切な進路計画を立てる。

第2学年

自己理解を更に深め、上級学校への進学や就職など自己の進路について具体的に研究し、進路を明確にして、その実現に努めるよう方針を立てる。

第3学年

自己に相応しい進路を早い時期に選択・決定し、その目標達成に全力をあげる。

2 主な進路行事**高大連携プログラム**

1年次には、法政大学への「高大接続事業」に全員で参加し、在学生、大学からのプログラム体験により、上級学校への早めの意識づけを目指します。また2年次には青山学院大学相模原キャンパスでの「高大接続事業」に全員で参加し、授業体験等を通じて、より専門的な学びの体験を通じて、自己の進路をより具体的に考えます。今年度は新型コロナウイルス感染症の影響で、実施は延期または中止。

進路ガイダンス

さまざまな進路目標にあわせた内容で、学年単位の講演型、学部学科ガイダンスなどの分科会型、看護医療、公務員志望者などの希望者参加型、国公立大学合同説明会などの外部参加型、また保護者対象の進路講演会など、多様なスタイルで実施しています。

面接指導・小論文指導

特に推薦希望者にとって必要な指導です。3年次には個別に、面接指導を進めます。また、各学年では小論文模試等を通じて、学問テーマや進路に合わせた表現力を磨きます。

学力向上のために

外部模試、夏期講習、冬期講習などを進路指導部が各学年と協力して進めています。外部模試は成績データなどをもとにクラス担任の進路面談、その後の個別指導に対応し、分析を行い、各教科や学年での学習指導に活かします。

進路指導室および資料室の利用・進路指導部の役割

また、進路室には進路指導部の担当者が常駐して入試問題集等の貸し出しを行う他、各種の相談にも応じます。

大学や短大の教育内容や受験方法の多様化が進んでいる現在、進路指導部から提供される情報には常に興味を持つように心掛けてください。学校生活のすべてが、「キャリア教育」に結びついています。遅刻や頭髪・服装などの生活指導、授業や清掃などの日常活動、部活動、行事や委員会などの自主的な活動、奉仕活動、すべてが進路に結びつく大切な体験です。

3 外部模擬試験の重要性

模試の目的は、みなさん自身が学習の到達度や弱点分野を確認し、その後の学習に活かすための材料とすることにあります。全国単位からみた自己の学力状況を把握することで、自分の成績の位置づけや学力の進捗状況、その後の学習課題を設定することが重要です。同じ志望校を目指している全国の受験生の中での自分の位置も確認し、受験校決定の参考にもなります。

模試を受ける前には出題範囲や内容について確認し、日頃の学習成果を発揮できるように努めましょう。また、目標とする志望校を数校調べておくことも必要です。実力を磨くために、最も重要なのは模試受験直後の振り返りです。当日は、自己採点を行いながら、解答を必ずチェックしておき、できなかった問題や疑問に思った問題は、「解答解説」をよく読んで理解しておく。特に3年生は、本番の入試のつもりで臨み、試験終了後自己採点を通して、自己の得点率を確認しておくことが大切です。その上で志望大学の過去の合格者が模試で獲得した得点率等と比較し、自分の学力の現在地の把握と、今後の目標設定の参考にしてください。

「彼を知りて己を知れば百戦して殆（あやう）からず」

中国春秋時代の孫氏の言葉で、「相手を知って自分のこともわかっていれば百回戦っても危ないことはない。」という意味です。さらに「彼を知らずして己を知れば、一勝一負す。彼を知らず、己を知らざれば戦うごとに必ず殆（あや）うし。」と続きます。この言葉は、受験においても真理をついています。進路を実現するために大切なこと。ひとつは、相手（志望校）について、正しく有用な情報をできるだけ多く入手するということ。もう一つは自分自身を知るということです。大学入試において、自分の学力を客観的に分析するための方法は、外部模試をうけるということに尽きます。よく、「まだ準備ができていないから、模試なんか受けても結果は出ないし受けても無駄」と言う人がいますが、間違いです。はじめから模試で高得点をとれる人などいません。模試を受けることで受験本番への準備を効率的に進めることができるのです。受験するのであれば、何度も模試をうけておくことが必要です。

4 家庭学習の重要性

家庭学習なくしては実力の向上は果たせません。家庭でほとんど勉強しない高校生が増えていますが、成績上位層は、家庭学習が身につけており、下位層の生徒は家庭学習離れの傾向がみられます。「できる」生徒は「家庭学習をしている」ことを意味します。

本校では3年生のほとんどの生徒が四年制大学への進学を希望しています。その実現のためには、2年生は3時間の家庭学習を行い、学校の予習・復習を確実なものとすると同時に、学習したことをしっかりと定着させることを目指しましょう。3年生では、4時間以上家庭学習をして、学校での学習の予習・復習に加え、受験勉強をしっかりと積み重ねて、実力をアップすることが必要です。自己の進路希望を実現する鍵となる、「家庭学習」を心がけてください。

5 入試の攻略法と合格する学習法

受験勉強とは一言で言えば、志望大学の要求する学力と現在の自分の学力との距離を縮める過程です。受験勉強は、ただ猛勉強すれば良いというものではありません。入試科目や出題内容は「ウチはこういう学生が欲しい」という大学から受験生へのメッセージでもあります。要求される学力を満たすために、今の自分の弱点や強化すべきポイントを見極めることが大切なのです。模試はその距離を測る材料のひとつです。結果のみを見て一喜一憂するのではなく、志望大学の求める学力に対する自分の弱点を見つけ強化していくために使ってこそ役立つものなのです。

入試問題の構成は一般的に基本・応用・難問の3部になっていて、6割以上は教科書の範囲から出題されます。大学入試共通テストはその割合がより高くなります。ですから、まず基礎を固めることこそが合格への最短コースといえましょう。同時に課題発見型、問題解決型の学習が望まれます。

6 スケジュールを立てよう

希望の進路は「自分を知る」「相手を知る」「実力をつける」という3段階で実現します。これを3年間を通じて、さまざまな進路プログラムを通して行います。特に、2年生2学期に行なう3年次の選択科目の決定に向けて自分進みたい上級学校や職業についてさまざまなアプローチを行いましょう。各学年の夏期休業期間は進路実現のためにオープンキャンパスの参加や夏期講習等、進路実現に向けての大切な期間です。2年生までは部活動の合宿等もあります。これも心身を鍛える大切な時間です。しっかりとスケジュールを立てて、有意義に過ごしてください。

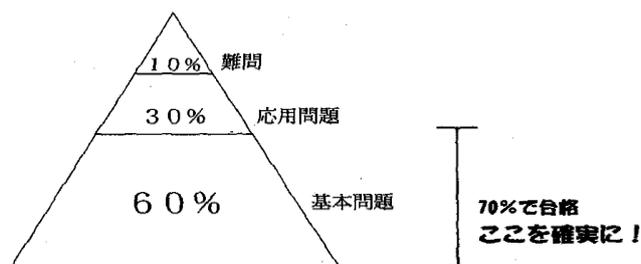
7 大学入試の鉄則

【鉄則1：入試は合計点で決まる＝苦手科目の克服】

【鉄則2：入試は標準問題で決まる＝基礎学力の充実】

- 1 教科書のマスターが最優先。共通テストは2年生までの教科書の範囲から出題される。
- 2 興味関心を持って積極的に授業を受ける、参加する。
- 3 定期考査は必ずやりなおして蓄積する。(ファイリング等も行くと良い)
- 4 目標をたてて外部模試等にチャレンジし、終了後は自己採点、問題の見直しを必ず行う。
- 5 当たり前のことを当たり前にすることが最も大切である。

入試問題の構成



学力は学習時間に比例するものではなく、
学習に集中した時間に比例する！

2 進学と就職について

1 進学希望者のために

高等学校を卒業してさらに上級学校で勉学を続けるには、大学の他にもさまざまな教育機関があります。上級学校は下記のように分類することができます。自己の適性や将来の職業などを視野に入れて、自分が理解できるまで研究して進路を決めることが極めて大切です。

I. 四年制大学(一部六年制大学)

わが国には、国公立大学(以下国公立大という)と私立大学(以下私立大という)があります。

大学は、教育と研究の2つの機能を備えた高等教育の機関で、学校教育法に基づき文部科学省が管轄するものを大学、それ以外の省庁の管轄のものを大学校といいます。大学は、学術を中心に広く知識を授けるとともに、深く専門の技術を教授研究し、学生の知性・道徳的素養及び应用能力を展開させることを目的としています。又、国立大は2004年から法人化され、各大学はそれぞれ独自の入試方法で2次試験を実施しています。また、最近では地方の私立大学が公立大学法人化して、地域に密着した独自性を備えてきています。学費は私立大学よりもかなり負担が少なくなります。私立大入試も多様化しており、情報収集はますます重要になっています。学部も多くは四年制ですが、医・薬・獣医学部など六年制のところもあります。また、理系学部は大学院進学までを視野に入れた大学選びが必要です。学費と研究費、施設環境を考えると、まずは国公立大学を目指しましょう。

II. 夜間課程（二部・イブニングコース等）のある大学

大学には、夜間課程を設けているところがあります。各大学のシラバスを見ると、おおむね昼間課程の学生と同じ講義内容ですが、1日の授業時間が少ないために毎日2～3時間必ず授業があるので、強い意志と体力が必要となります。昼間学部と同じ期間で卒業でき、学費も昼間課程よりかなり割安です。大学で昼間働くことも出来るところもあります。国立大は電気通信大学、私立大は東京理科大学、東洋大学、日本大学、駒澤大学、東京電機大学などがあります。

この他に、大学によっては通信教育学部を設置しているところもあります。通信教育は、自宅において大学から送られてくるテキストをもとにレポートを作成したり、オンデマンドで授業を受けたりします。また、スクーリングと呼ばれる大学に通い授業を集中して受講する形もあります。スクーリングは、夏休みなどに集中して行われるのが一般的です。ただし、自主的に学習することが大半なので意志の強い人が求められます。

III. 短期大学

短期大学（以下、短大という）は、修学年限が2年（看護医療系など3年制もある。）で「専門の学芸を教授研究し、職業又は實際生活に必要な能力を育成する（学校教育法）」ことを目的とした教育機関です。短大では、より実践的な方法を学ぶことに教育の重点がおかれています。「英文学科」を例にして、大学と短大の授業内容を比較すると、大学では文学作品を読みこなし、捉え方などを考える作品研究が中心となるのに対し、短大では、英語のスキルアップを目指して、実践的運用法を学ぶなどの違いがあります。今、短大は女子の大学志向と不況の影響等からくる企業の採用音数の減少などにより厳しい時代を迎えており、私立短大の数も、年々減少している傾向です。そこで、従来にも増して資格取得ゼミの開講など、教育内容の充実を図る短大が増えています。また、卒業後、大学に編入学できる制度を利用する学生も増えています。人生設計を視野に入れて2年間をどう位置づけるかという、確固とした考えを持った進路選択が必要といえるでしょう。

IV. 大学校

大学校は、次の2種類に大別されます。ひとつは文部科学省以外の省庁や独立行政法人が、幹部養成などを目的に設置する文教施設で、「学校教育法」の定める大学には含まれません。

省庁等の目的に沿った教育を行う特徴を有しますが、同時に大学と同等の教育内容、教官構成を持ち、卒業後、学位を取得することができます。卒業すると当該省庁の職員（国家公務員）となり、学費が無料だけでなく、給料が支給されることもあります。

もうひとつは、文部科学省が所管する施設の中で、専修学校や各種学校が「大学校」を名乗るケースです。（例：自動車大学校・朝鮮大学校など）

学位を取得できる大学校一覧

設置	大学校	学位
防衛省	防衛大学校	学士（理学、工学、人文科学、社会科学）
	防衛医科大学校	学士（医学）
海上保安庁	海上保安大学校	学士（海上保安）

設置	大学校	学位
気象庁	気象大学校	学士（理学）
厚生労働省	国立看護大学校	学士（看護学）
国立研究開発法人 水産研究・教育機構	水産大学校	学士（水産学）
独立行政法人 雇用・能力開発機構	職業能力開発総合大学校	学士（工学）

V. 専修学校と各種学校

専修学校と各種学校（認可校）

専修学校は学校教育法の中で「職業もしくは實際生活に必要な能力を育成し、または教養の向上を図る」ことを目的とする学校であり、高等課程（中学卒業以上）、専門課程（高校卒業以上）、一般課程（学歴関係なし）の3つの課程があります。この中で大学や短大と同様に学校教育法に基づき、一定の基準（就業年数の授業時数、学生数、教職員や校地、校舎面積等）を満たした専門課程のある学校のみを「専門学校」と言っています。文部科学大臣により、以下の3つの要件を満た

していることが条件となっています。

- ①修業年限2年以上。
- ②卒業に必要な総授業時間数が1700時間以上。
- ③成績の評価に基づいて卒業の認定を行う。

これらの専門学校を卒業した者に「専門士」の公的称号が与えられます。専門学校教育の目的は、社会に出てすぐに役立つ技能を身につけさせることであり、職業や資格と密接につながっています。専門学校への進学は同時に職業を決定することに等しいとも言えます。入学後の進路変更は困難ですから、卒業後の職業選択に明確な意識を持つことが必要です。各種学校も法律に基づいた学校ですが、専修学校に比べ職業年限や授業時間、教員数等の設置基準が緩やかです。

その他の教育施設（無認可校）

法律上の位置づけのない教育施設を無認可校と言っています。専門学校と混同しがちですが、「専門学校」と名乗ることは出来ません。正式な学校として認可されていないので、卒業しても学歴と認められなかったり、通学定期の購入も出来ません。より慎重な選択が必要になります。

VI. 専門職大学・専門職短期大学

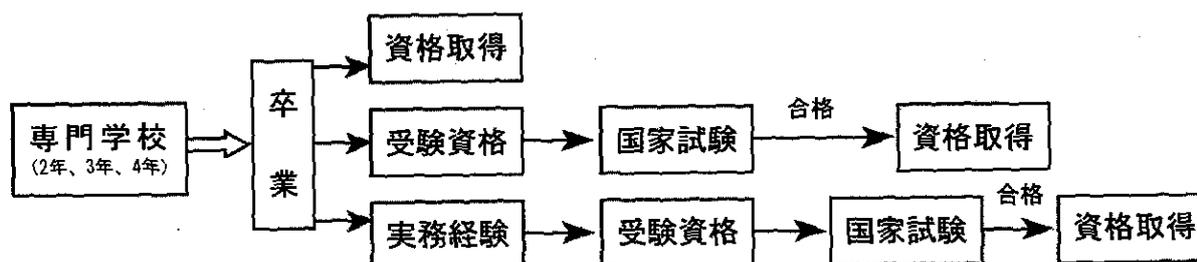
学校教育法の改正に伴い、2019年度より開講しました。「実践的な職業教育を行う新たな高等教育機関」という位置づけです。「産業構造の急激な変化とともに、働き手に必要とされる能力・技術も加速度的に変化を続けていく現在、誰もが、必要なタイミングで、迅速かつ柔軟に高度な職業的専門性を身に付けることができる環境整備が必要である。この環境整備の実現を担う「実践的な職業教育を行う新たな高等教育機関」について、専門性に富み、従来の大学卒業生と同等以上の賃金・学位を得て、世界の産業革命をリードするような現場レベルの革新を牽引し得る「高度職業人材」を輩出する教育実施体制を備え、我が国の人材力を抜本的に強化する今までにない「職業プロ養成機関」として創設する」ということで設立されました。卒業すると専門職大学は「学士（専門職）」、専門職短期大学は「短期大学士（専門職）」の資格が得られます。

VII. 専門学校等での資格取得について

専修学校等で得られる資格は、卒業と同時に得られるもの、卒業によって受験資格が得られるもの、卒業後に実務経験を要するものなど多様です。最近の複数の資料を確認し、直接問い合わせる等各自でしっかり調べましょう。修学2年以上で卒業と同時に取得できる資格には、栄養士・調理師・保育士・幼稚園教諭2種・介護福祉士などがあります。卒業と同時に受験資格を取得できるものには、看護師、臨床検査技師、理学療法士、歯科衛生士、美容師、税理士、社会保険労務士、自動車整備士2級などがあり、国家試験などに合格することによって資格をえることができます。また、管理栄養士、社会福祉士、インテリアプランナーなどは、卒業後一定の実務経験を積んだあと、資格試験をうけることができます。

例：専門学校卒業後の資格取得の仕組み

専門学校卒業後の資格取得のプロセス



2022年度入試 スケジュール

2020.6月現在

	国公立大学		私立大学 短期大学
	分離・分割方式	中期日程（公立大学のみ）	
2021年			
7月	7月31日まで	選抜要項（日程・定員・出題科目・時間・配点など）発表	
9月		大学入学共通テスト 受験案内配付	総合型選抜
		大学入学共通テスト 検定料等払込	
10月		大学入学共通テスト 出願	
11月			学校推薦型選抜
12月	15日まで	募集要項発表	
2022年			
1月	1月15・16日	大学入学共通テスト（本試験）	出願
	15・16日（予定）	大学入学共通テスト 正解等の発表	
		大学入学共通テスト 平均点等の中間発表	
	～21日	学校推薦型選抜（大学入学共通テストを課さない場合）結果発表	
		大学入学共通テスト 得点調整実施の有無の発表	
	22・23日	大学入学共通テスト（追試験・再試験）	
	24日～2月2日	2次（個別）試験 出願	
2月		大学入学共通テスト 平均点等の最終発表	一般選抜（2月）
	～9日	学校推薦型選抜（大学入学共通テストを課す場合）・総合型選抜結果発表	
	～9日	第1段階選抜の結果発表（前期）	
	～16日	学校推薦型選抜・総合型選抜合格者の入学手続	
	25日～	前期日程試験 第1段階選抜の結果発表（後期）	
		2月下旬	第1段階選抜の結果発表
3月	1日～10日 （国立は6日～）	合格発表	合格発表・入学手続
	～15日	入学手続	
	12日～	後期日程試験	
	20日～24日	合格発表	
	～27日	入学手続	
	28日～	追加合格者発表 欠員補充第2次募集 出願・試験	
	～31日	入学手続（第2次締切）	
4月		大学入学共通テスト 成績の本人開示	一般選抜（3月）

※国公立大学の実施日程は、上記日程と一部異なる場合があります。詳細は各大学の募集要項等で確認してください。

※私立大学・短期大学の出願期日・試験日・合格発表日等は各大学で設定されています。

※私立大学の総合型選抜は夏以降、年間を通じて実施されています（原則9月以降出願スタート）。詳細は各大学の募集要項等で確認してください。

河合塾「Kei-net」より転載

令和4年度大学入学者選抜に係る大学入学共通テスト出題教科・科目の出題方法等

教科	グループ	出題科目	出題方法等	科目選択の方法等	試験時間(配点)
国語		『国語』	「国語総合」の内容を出題範囲とし、近代以降の文章、古典(古文、漢文)を出題する。		80分(200点)
地理歴史 公民		「世界史A」 「世界史B」 「日本史A」 「日本史B」 「地理A」 「地理B」 「現代社会」 「倫理」 「政治・経済」 『倫理、政治・経済』	『倫理、政治・経済』は、「倫理」と「政治・経済」を総合した出題範囲とする。	左記出題科目の10科目のうちから最大2科目を選択し、解答する。 ただし、同一名称を含む科目の組合せで2科目を選択することはできない。 なお、受験する科目数は出願時に申し出ること。	1科目選択 60分(100点) 2科目選択 130分(うち解答時間120分) (200点)
数 学	①	「数学Ⅰ」 『数学Ⅰ・数学A』	『数学Ⅰ・数学A』は、「数学Ⅰ」と「数学A」を総合した出題範囲とする。 ただし、次に記す「数学A」の3項目の内容のうち、2項目以上を学習した者に対応した出題とし、問題を選択解答させる。 [場合の数と確率、整数の性質、図形の性質]	左記出題科目の2科目のうちから1科目を選択し、解答する。	70分(100点)
	②	「数学Ⅱ」 『数学Ⅱ・数学B』 『簿記・会計』 『情報関係基礎』	『数学Ⅱ・数学B』は、「数学Ⅱ」と「数学B」を総合した出題範囲とする。 ただし、次に記す「数学B」の3項目の内容のうち、2項目以上を学習した者に対応した出題とし、問題を選択解答させる。 [数列、ベクトル、確率分布と統計的な推測] 『簿記・会計』は、「簿記」及び「財務会計Ⅰ」を総合した出題範囲とし、「財務会計Ⅰ」については、株式会社の会計の基礎的事項を含め、財務会計の基礎を出題範囲とする。 『情報関係基礎』は、専門教育を主とする農業、工業、商業、水産、家庭、看護、情報及び福祉の8教科に設定されている情報に関する基礎的科目を出題範囲とする。	左記出題科目の4科目のうちから1科目を選択し、解答する。 ただし、科目選択に当たり、『簿記・会計』及び『情報関係基礎』の問題冊子の配付を希望する場合は、出願時に申し出ること。	60分(100点)
理 科	①	「物理基礎」 「化学基礎」 「生物基礎」 「地学基礎」		左記出題科目の8科目のうちから下記のいずれかの選択方法により科目を選択し、解答する。	【理科①】 2科目選択 60分(100点)
	②	「物理」 「化学」 「生物」 「地学」		A 理科①から2科目 B 理科②から1科目 C 理科①から2科目及び理科②から1科目 D 理科②から2科目 なお、受験する科目の選択方法は出願時に申し出ること。	【理科②】 1科目選択 60分(100点) 2科目選択 130分(うち解答時間120分) (200点)
外国語		『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』	『英語』は、「コミュニケーション英語Ⅰ」に加えて「コミュニケーション英語Ⅱ」及び「英語表現Ⅰ」を出題範囲とし、【リーディング】と【リスニング】を出題する。 なお、【リスニング】には、聞き取る英語の音声を2回流す問題と、1回流す問題がある。	左記出題科目の5科目のうちから1科目を選択し、解答する。 ただし、科目選択に当たり、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』及び『韓国語』の問題冊子の配付を希望する場合は、出願時に申し出ること。	『英語』 【リーディング】 80分(100点) 【リスニング】 60分(うち解答時間30分) (100点) 『ドイツ語』『フランス語』『中国語』『韓国語』 【筆記】 80分(200点)

2 国公立大学の入試（一般選抜型試験）

2021 年度入試より、「一般入試」は「一般選抜」に、「大学入試センター試験」は「大学入学共通テスト」に名称が変わりました。大学の求める学力観は徐々に変化してきています。したがって刻々と変化している現状を踏まえ、常に新しい動きや傾向を情報として入手し、何をすべきかを主体的に把握して「自分の入試を自分でデザインする」ことを目標にしましょう。

具体的なスケジュール、共通テストについては前ページに掲載していますが、国公立大学入試の一次試験である「共通テスト」の主な変更点についてまとめておきましょう。

「数学①」はほとんどの受験生が「数学Ⅰ・数学A」を受験しますが、記述式導入の影響で試験時間が 70 分になりました。「数学②」については 60 分です。

「外国語」は、リーディングとリスニングの配点に変更されました。ただし、「共通テスト」を入試に課す各大学が配点比を独自に変更する可能性が高いので、志望大学の配点についての発表に気をつけておきましょう。「アクセント問題はリーディングでは出題しない」等の内容変更もありました。

3 私立大学の入試（一般選抜）

私立大の志願者は、入学定員厳守の流れの中で、近年かなり厳しくなっています。特に首都圏にある有名私大では実質倍率も高く、高い難度を維持しており、かなりの学力が要求されます。また私立大の多くは入試方式を多様化し、受験の機会は増えましたが選抜方法も複雑になっていますから、入試方式を確認しておくことが大切です。

(1) 入試方法

① 大学入学共通テスト利用入試

私立大の共通テスト利用入試は、慶應義塾大学などの一部の大学を除き、かなりの大学で採用されています。私立大の多くは 3 教科 3 科目型で行い、ほとんどの大学がセンター試験の成績だけで合否を決めています。国公立大学向けに共通テストで 3 科目以上受験している場合は、高得点の科目を選択する方式をとる大学もあります。共通テストの 1 回の受験で複数の大学に出願できるので、上手に利用するとよいでしょう。又、多くの私立大では願書提出締め切り日をセンター試験以前にしていますから注意が必要です。試験後の出願の場合は、自己採点の結果を知ってから出願することができます。難関大の場合、かなりの得点が必要になります。

② 大学独自の試験の特徴

同じ学部で入試科目数などを変えた、複数の異なる選抜を行う方法です。例えば、ある大学の A 方式は、4 教科 3 科目型で「国語」と「英語」が必須で「地理歴史・公民」又は「数学」から 1 科目選択します。B 方式は 2 教科 2 科目型で「数学」と「英語」が必須です。C 方式は、2 科目型で「英語」と「小論文」となっており、受験生は自分の得意な方式を選べるのです。他に、得意科目申告制や、個別試験を 3 科目課し高得点の 2 科目で選抜する等の方式もあります。ただし、科目数が少ない場合、高得点・高倍率になる場合もあるので安易な選択は避けましょう。

③ 試験日自由選択制入試方式

同じ学部の入試を複数日（2～3 日間）設定して、受験生が都合の良い日を自由選べる方式です。この方式を導入する大学が増える傾向にあります。受験生にとっても他大学との併願がしやすい、同じ大学に複数回チャレンジできる等の利点があります。

④ II 期・中期・後期・3 月入試方式

大学によって呼び方は様々ですが、近年、この制度を採用する大学が増えています。試験日は、2 月下旬から 3 月上旬にかけて行われます。入試が厳しくなり、受験者がかなり増えています。

⑤ 地方会場入試方式

全国各地に試験会場を設けて本学での試験と同一日、又は別の日に試験を行う方式です。自宅近くで受験できる場合は利用しやすい方式です。

⑥全学部統一入試方式

学校により名称は異なりますが、かなりの大学で採用しています。同じ学部にも複数回チャレンジ出来ます。

(2) 入試日程

これまでの一般入試は、西日本地区で1月下旬から2月中旬、首都圏を中心とする東日本地区では2月上旬から下旬に集中していました。一般選抜は現在の所、2/1以降に行うこととなっており、これが変更されないと大幅な入試日程の見直しが起こることが予想されます。最新の情報を入手し、変化に対応した受験スケジュールを立てる必要があります。

(3) 合否の仕組み

私立大の入試選抜は、原則的には調査書と個別試験から合否が判定されます。調査書には、高校3年間の学習や特別活動の記録などが記載されています。ここでは成績評価の評定平均値(2021年度入試からは「学習成績の状況」に名称変更)の求め方をまとめておきます。

評定平均値の計算方法	
3年間(推薦の場合は3年1学期まで)の成績から評定平均値を算出します。	
全体の評定平均値 =	$\frac{\text{すべての教科・科目の評定の合計数}}{\text{すべての評定科目数}}$
大学の成績条件は、上の計算方法で出した全体の評定平均値が一定以上であることを見ます。また、大学によっては特定の教科に条件を設定している場合もあります。その時は下記のように教科の平均値を算出します。	
国語の評定平均値 =	$\frac{\text{国語総合} + \text{現代文(2年)} + \text{古典} + \text{現代文(3年)}}{4 \text{ (科目数)}}$
全体の評定平均値(小数2位四捨五入)	学習成績概評
5.0~4.3	A
4.2~3.5	B
3.4~2.7	C
2.6~1.9	D
1.8以下	E

※2021年度入試より

評定平均値→学習成績の状況
に名称変更。

当面は名称の変更のみ。

一般選抜では、調査書か合否判定にどのように利用されているか不明です。それだけに受験生は、個別試験に全力投球する必要があります。私立大は3教科目型が圧倒的ですが、選抜方法の多様化が進んでいるので、志望する大学・学部の受験科目や入試の方式などを正確に把握しておくことが大切です。入試には合格ラインがあって、ほとんどの場合総合点で算出されます。自分の得点がそこに届くことが絶対条件ですから、苦手の科目をいかに克服するかが合格の鍵となります。志望校の合格ラインがどのくらいか赤本などで調べると同時に、自分の学力を冷静に分析し、弱点を知ることが大切です。弱点を知るには模試などを利用するのが有効です。合格可能性判定に一喜一憂することなく、学力レベルを合格ラインに押し上げる努力を最後まで継続することです。何より自分の目標とする大学を決めたら、ポジティブな気持ちと、挑戦する気迫を持ち続けるように自分をコントロールしていきましょう。

(4) 短大の一般選抜

大学と同様に一般選抜と推薦入試が実施されています。人文系・教育系・工学系などでは、入試科目の軽減化が進んでおり、多くの短大が2科目です。難関校といわれている短大や医療技術系では、国語・数学・理科・外国語の4教科目を課す場合や、看護と保育などでは一般選抜でも小論文や面接を課す場合が多いようです。

多くの短大は推薦選抜の制度を取り入れており、短大志望なら、推薦入試といわれる実態があります。募集人数も多くを推薦入試に充てています。

4 推薦入試（入試方式の名称変更にご注意）

（1）推薦入試の概要

入学者選抜は多様化して、一般選抜入試の他に推薦入試を行う大学及び短大が圧倒的に増えています。ひとくちに推薦入試といっても、国公立大と私立大とでは選抜形態も異なり、その内容や方式も様々です。しかし、推薦入試で入学した学生の学力不足を危惧する学校も多く、就職試験時に「推薦入試で入学したことを言わない」ことなども起こっています。今回の大学入試改革では、推薦入試の名称変更のみならず、選抜実施内容、実施期間なども改革が行われ、今回の改革で最も変更した部分であるといっても差し支えありません。

受験機会を増やすためにさまざまな入試制度を利用することは必要かもしれませんが、真の学力を付けるために日頃から努力し、どのような入試方式でも合格できるように心がけましょう。

（2）推薦入試受験時の注意事項

- ① 自分の第一志望の学校を受験するようにすること。
- ② オープンキャンパス・体験授業・説明会などに必ず事前に参加しておくこと。
（面接の際これらの内容に関する質問もあります）
- ③ 保護者ともよく相談して慎重に判断すること。
専願受験となり、出願後辞退ができなく入学後の成績にも責任が伴います。
成瀬高校の代表としての自覚を持つこと。（学校選抜試験は本校の生徒が前提である）
大学学部との相性、自分の興味関心、適性や能力を考えて決めること。
- ④ 担任に早めに相談すること。→申請書類等、手続きをきちんと行うこと。
- ⑤ 学費の納入が合格時（ほとんど年内）となるので注意すること。

（3）学校推薦型選抜（指定校制） 旧：指定校制推薦入試 合格発表は12月以降

各大学及び短大が過去の入学実績や入学者の成績などから、受験者を高校側に依頼する選抜制度が学校推薦型選抜（指定校制）です。つまり、各大学が定めた特定の高校の3年生だけに出席を認めるもので、高校ごとに条件や人数が異なります。また、高校側が選考基準を設けることが出来、志願者が多い場合は、校内選考会を開いて候補者を決定します。

この試験で受験する場合、合格の可能性は高くなりますが、校内選考通過＝合格ではありません。特に、「学力免除」ではなくなり、筆記試験や口頭試問を課す学校が増えると見込まれます。不合格になると学校の信用にも関わりますので、慎重に志願してください。合格後の辞退ができないので気をつけてください。また、入学後の成績がその後の学校の指定に影響します。

<指定校についての考え方>

今自分が100万円持っているとします。本当に欲しいものがあって、コソコソ貯めたのなら、迷わず買えば良いのですが、買えるものはないかと無理矢理探し回るのは愚かなことではないでしょうか。指定校もそれに少し似ていて、今の自分の財産（評定・成績）で行けるところを探すというものではありません。あくまでその大学学部への明確な志望があり、それを目標に3年間着実に頑張ってきた人こそが利用すべきものです。単に自分の評定で行ける大学があるからと、目の前にぶらさがり楽な方法に飛びつく安易な考えではいけません。指定校は、先輩達がつくった実績です。大学からの指定は、長い年月をかけて築いた本校の財産といえるのです。また、大学入学後も「成績等のしぼり」があり、成績不振であれば指定校から外れます。指定校には「学校の代表」という側面があり、大きな責任をとらなければならないのです。「あるから利用する」という、軽い気持ちで応募してはなりません。その重みを十分理解し、保護者の方とも充分相談、検討してください。

（4）学校推薦型選抜（公募制） 旧：公募推薦入試 合格発表は12月以降

公募制には一般と特別があります。一般は、出願の条件を満たしていれば、どこの高校からも受験が可能になります。一方、特別は、全国大会などで優秀な成績を残した者や地域活動に功績をあげている者などが出願できる制度です。第一志望であれば検討する価値がありますが、一般入試より競争率が高い場合も多く、一般的に合格率は決して高いとは言えません。面接や小論文など、

選抜試験の準備のために費やされる時間と、万一失敗したとき、そこにあてられるはずだった受験勉強の時間が削られてしまうリスクを考える必要があるでしょう。（合否発表は12月）ほぼ専願受験となります。指定校と同様、合格後の辞退ができない場合がほとんどなので慎重に取り組んで下さい。

(5) 総合型選抜 旧：AO入試 合格発表は11月以降

学校推薦型選抜より早い時期（試験は10月以降）に行われる入試です。大学側が独自の判定基準で合否を決める入試方法そのものをさしています。この入試の特徴は、高校での評価や一時的な学力に頼らず、時間をかけて受験生のパーソナリティを評価してくれることです。従来はかなり早く合格が決まることもありました。今回の入試改革で、9月以降選考、11月以降合格発表、となりました。このため、合格発表時に学校推薦型選抜の出願が始まるので、この試験の合否を受けて学校推薦型選抜に出願することが出来なくなる可能性が高いです。したがって、過去の先輩たちの意見等を信じ込まず、今年出た正しい情報をきちんと収集し、受験するか否かを判断してください。また、志願者の本人の記載する各種資料の準備と、筆記試験や口頭試問などの実施を妨げず、「学力不問」にならないような工夫が文科省より求められています。

求める受験生の像を「アドミッションポリシー」等で確認し、「志願者を安易に合格にする」学校に進学し、卒業時に困らないように、慎重に取り組んでください。

5 専門学校の入試

専門学校では入学と同時に実学的な教育がおこなわれるので、将来の職業など明確な進路意識を持っていることが必要です。将来の職業に必要な資格はどのようなものか、どうしたら取得できるか、そのサポート体制や実績などについて詳しく調べましょう。学校選びの際にはさらに慎重に調査する必要があります。なぜなら、学校によっては、教育内容がしっかりしていてもいくつかの条件を満たさないために無認可になっているところがあったり、逆に認可校であっても入学定員よりも多くの学生を収容し、宣伝でうたわれていたはずの授業がなかったりといったところもあるからです。いずれにせよ何度も足を運び自分の目で確かめて学校を選んで下さい。

専門学校の入試は推薦入試が10月から、一般選抜が11月からスタートします。面接や書類のみのところ、学科や実技の試験を課すところ、学校によって選考形式も内容も異なるのでよく調べましょう。また、3月まで何回かに分けて募集をする学校もあります。受験計画をしっかりと立てて利用するとよいでしょう。

6 奨学金について

入学後の学費等、奨学金でまかなう人も少なくありません。

奨学金には以下の2種類があります。

- (1) 給付型奨学金（日本学生支援機構の場合は学費免除申請も可能になる）
- (2) 貸与型奨学金（第一種：無利息 第二種：有利息 無利息は評定3.5以上必要）

本校からは「日本学生支援機構（JASSO）」予約型奨学金を申し込む人も多くいます。

また、給付型奨学金は返済義務がありませんが、貸与型の場合は必ず返済を義務づけており、免除される方法は現行ではありません。全て借金になりますので、くれぐれも申請額には注意してください。「奨学金破産」になる人も珍しくありません。

7 就職希望者のために

(1) 働く意義と目的

人が働くのは、単に収入を得るためだけでなく、仕事を通して自己実現を図るとともに、社会人としての義務を果たすためです。高校3年間は、自分探しの旅でもあります。進学するにしても、働くことの意義を改めて考え、上級学校卒業後の進路まで視野に入れて、夢や職業、将来の自分のあり方や生き方を考えてみることは重要なことです。

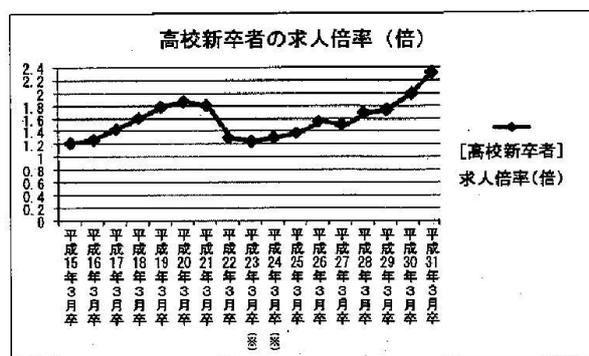
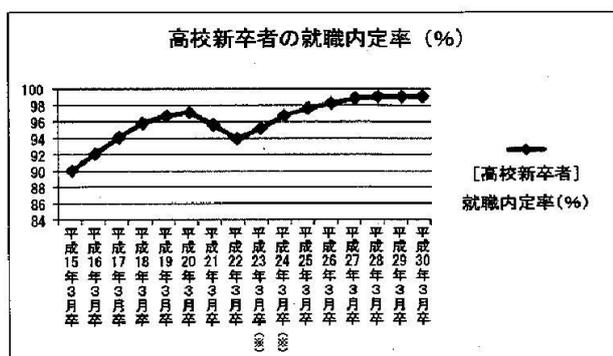
(2) 職業の選択

自分の職業を選ぶのは、大変難しいことです。それは、先輩たちのアンケートの中でも、「自分がどのような職業に適しているのか悩んでいる」と答えた者が、大勢いたことから分かります。職業(就職先)を選ぶ際には、次の視点から検討してみることを勧めます。

- ア) 自分の性格・能力・興味・関心にかなっているか。
- イ) 自分を活かし、やりがいのある仕事であるか。
- ウ) 将来性があるか。
- エ) 給与、福利厚生が標準水準にあるか。
- オ) 趣味や生活と職業の兼ね合いはどうか。

(3) 就職求人状況

人気の事務系は競争が厳しく、販売、製造分野においても町田地区は求人数が減っています。一般求人では、「不問」と記されていても、パソコンなどのスキルが重視される傾向が続いています。就職を希望する人は早期のとりくみと、自身のスキルアップが必要です。就職希望者は出来る限り早く進路指導部に相談し、6月からはハローワーク訪問など積極的に就職活動を開始しましょう。



(※) 平成23年3月卒の数は、東日本大震災の影響により集計ができなかった。岩手県、宮城県及び福島県の求人数、求職者数及び就職者数の一部の数が含まれていない。高校・中学新卒者の就職内定状況等(厚生労働省)

○求められる人物とは

昨今の経済状況を反映して、就職は進学よりも難しい状況です。基礎学力の充実は勿論のこと、部活動など学校生活の全般にわたり、日頃から心がけていく必要があります。

- ① 遅刻・欠席をしない。(欠席の多いことは採用試験でたいへん不利になる)
- ② 授業を大切にし、予・復習につとめる。(企業は、努力できる人材を求める)
- ③ 部活動は的後までつづける。(企業は、ねばり強く辛抱できる人材を求める)
- ④ 係の仕事、掃除等責任を持ってこなす。(企業は責任感のない人は採用しない)
- ⑤ 目上の人に対しては敬語を使うよう、普段から心がける。
- ⑥ 字をていねいに。(乱雑な字は、就職試験のときマイナスになる。)
- ⑦ 制服を正しく着用し、日ごろから端正な立ち居振る舞いに心がける。

採用時に重視する能力は「コミュニケーション能力」「基礎学力」「責任感」「積極性・外向性」「資格能力」「行動力・実行力」「ビジネスマナー」などで、まじめさや協調性が求められます。

○フリーターと正社員

「現在の就業形態とその満足度」の調査結果によると、フリーターの半数近くが現状に満足していないと答えており、正社員の満足計 90.1%と大きく異なっています。

正社員ではない、自由な就労条件をプラスと考えることもできる一方、非正規従業員(バイト、パート等正社員でなく働いている人)は、賃金は年齢に関係なく横ばいであり、仮に毎月15万円で働き、年収が180万円程度で38年働いたとして、生涯賃金は約6840万円で、正社員との差は2億3160万円にもなるのです。又、健康保険など厚生面での対応も不十分ですから、フリーターの人の多くは、現状を変えたいと望んでいます。企業は中途採用を増やしているものの、仕事の経験者を採用したいためであり、フリーターは中途採用の対象者から除外される傾向が強いです。近年は若年者の失業率も高く、フリーターなど不安定な働き方を余儀なくされている層が増加していることがわかります。正社員なら当然身に付く技術や知識経験等が身につかないためフリーターから脱出できる人も限られているのが現状です。

○離職する若者たち

新卒就職者の3年以内の離職率は、若年層ほど高い傾向があります。仕事があわない、が主な離職理由ですが、意欲の欠除、人間関係なども理由にあげられています。職業選択にあたっては、自己理解と職業理解を充分行って、明確な意志をもって自己決定することが何より大切なことなのです。

(4) 公務員と民間企業

①公務員

公務員を大別すると、国家公務員と地方公務員に分けられます。公務員は、一般企業に比べて不況などの影響が少なく安定性が高いということで、例年受験者が多い傾向が続いています。更に、高卒で受験できる職種には大学卒業者も受験できるものもあり、合格の道は厳しいものとなっています。さらに、全国的な公務員削減の流れで、受験者数・合格者数とも減少の傾向にあります。高卒・大卒ともに、公務員を目指す場合は、日頃から万全の対策が必要となります。

公務員試験の最終結果は12月の中旬頃になるため、不合格になってから一般企業への応募を希望しても、現状では期待に応える就職先を見つけるのは至難の業といえるでしょう。公務員試験は資格試験であり、「合格即採用」ではなく、合格後「採用者名簿」に登載されて、採用待ちの状態となります。この有効期間は1年となっています。働きながら大学を目指している者には、比較的に通学しやすい職場環境と言えます。

受験申し込みは国家公務員、東京都や特別区などの地方公務員は6月中旬からになります。ただし例外的に海上保安学校(特別)は4月初旬に申し込みは終了しています。2年生で希望する生徒は、注意が必要です。

公務員に関する問い合わせ

○国家公務員試験(高校卒業程度) 人事院関東事務局(2課)

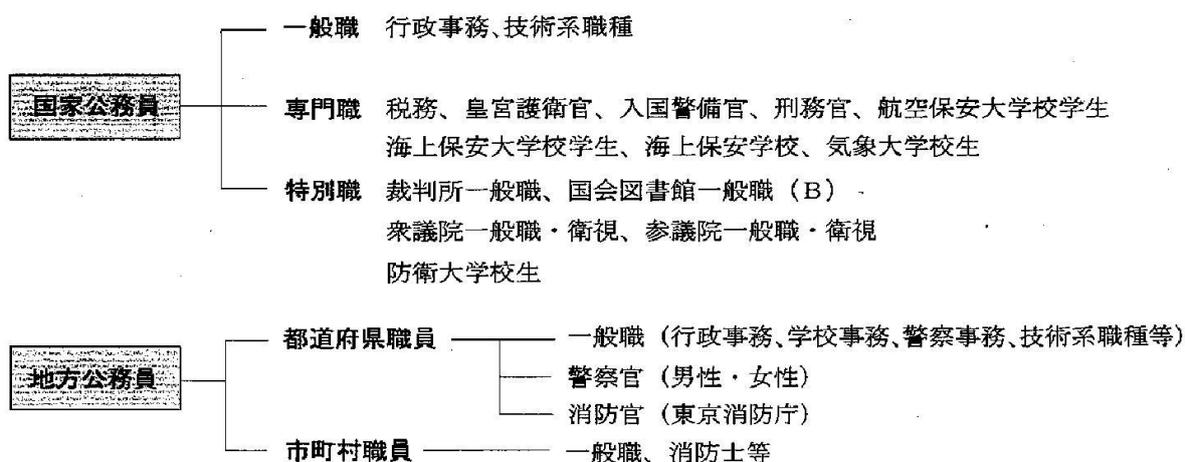
330-97120 埼玉県さいたま市中央区新都心1-1 電話 048(740)2006~8

○東京都職員試験 東京都人事委員会事務局試験部試験課

163-09210 新宿区西新宿2-3-1 新宿モノリス21階 電話 03(5320)6952

高卒で受験できる公務員の種類

▶高卒程度で受験できる主な公務員の種類



国家公務員：一般的には、受験した試験の種類によって、ある程度将来の見通しがついてしましますが、能力主義の導入で改善されつつあります。

地方公務員：実力主義と言われ「昇進試験」によって昇進していきます。一般事務の場合は、内部の組織間で異動が頻繁にあり、異なる職務を経験します。

②民間企業

高校卒業後の進路を就職と決め、民間企業を目指すならば次の課題は、自分か選んだ職種で自分を受け入れてくれる企業があるかを探すことです。特に採用数が厳しくなる現在、企業は人員の削減を行っており、求人に際しては、時代に対応できる優秀な人材を少数採用したいと考えています。あらかじめ資格検定などに挑戦して資格を取得しておくことをすすめます。

また就職では、出席状況など高校での生活の様子が重視されます。就職を希望する者は一年次から、規律ある生活を心がけてください。この厳しい現状を認識して、自分が希望する職業についてどの地域で、どんな企業に就職のチャンスがあるかを十分研究し、夏休みには企業を見学するなどして徐々に絞り込んでいく必要があります。

○採用までの手順

1. 求人票を調べる

ハローワークに直接足を運んで、ジョブサポーターの方に職業診断や求人票の見方などを教えていただき、どんな企業がどんな人材を求めているのかを知るところから就職活動を始めます。

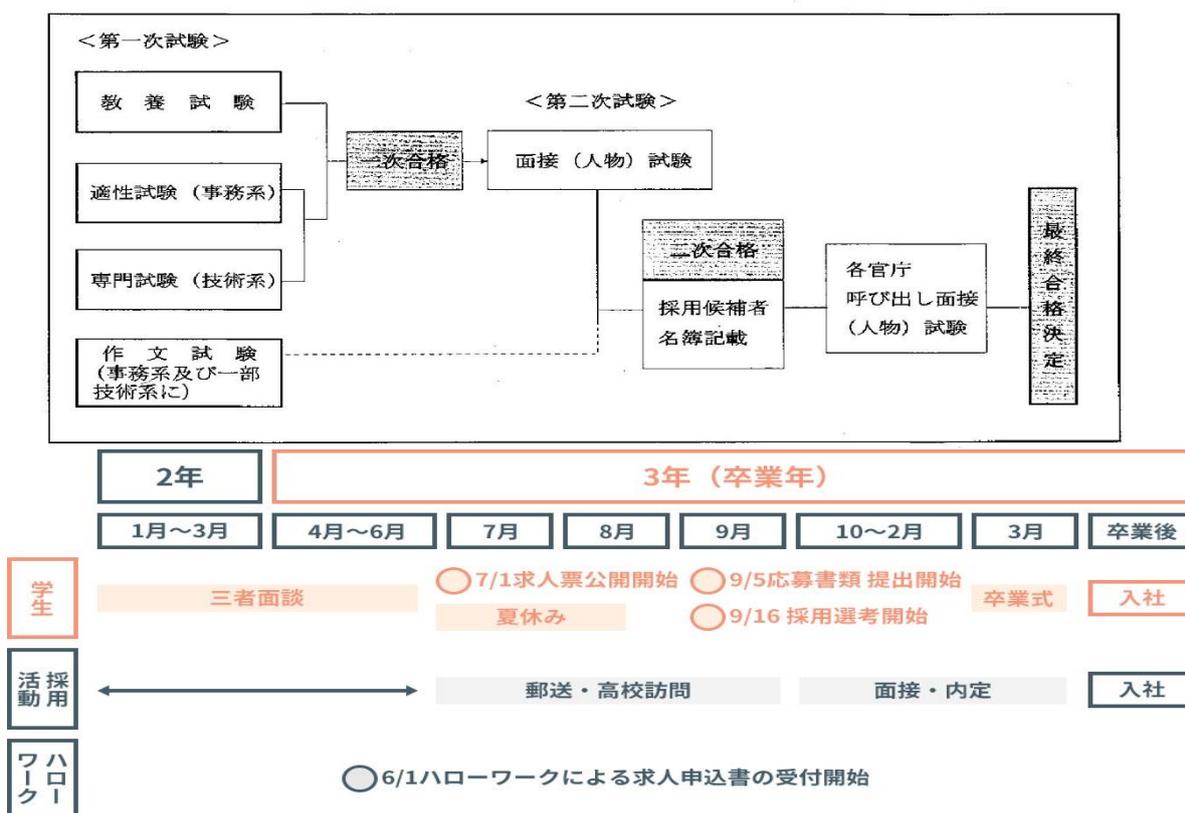
2. 応募書類の記入と提出

調査書（学校が用意します。）と履歴書（身上書）が必要になります。選考試験のはじまりが履歴書（身上書）の作成だと思って、あらかじめ鉛筆で下書きをし、ていねいに心を込めて書きます。

3. 採用選考をうける

面接・作文・学科試験・適性検査・健康診断など、採用選考方法は各企業で様々です。選考に何を課すのかは求人票に書いてありますから、よく読んでおくことが必要です。その際、同時に給与・休暇・厚生等、採用の条件をよく吟味することも大切です。就職後の権利の保全のためにも職業安定所を通して就職することをすすめます。就職活動は7月1日に求人票交付となり、職場見学に自分から出向くところから始まります。9月5日以降に企業への応募が開始されます。9月16日以降、高校生の就職試験が一斉に実施されます。10月以前は高校生は複数内定を得ることはできません。内定後の辞退は基本的にできませんから、企業選びは慎重に十分に研究して決定することが重要です。沢山の情報と行動の早さが、就職活動の大きなポイントです。

採用試験の仕組み



合格・不合格の差

大学入試は、高校入試とは違い、厳しい言葉で言えば、落とすための試験です。首都圏の大学であれば、倍率が5倍～10倍となることも多くあり、皆さんも今後そのような状況に立ち向かうことになります。この進路ノートには「合格体験記」が掲載され、先輩方が後輩に伝えたいことを惜しみなく書いてくれています。その体験記をしっかりと読み、これからの学習のヒントにしてください。

一方、受験生の中には不本意な結果だった人もいます。過去に話を聞いた中である共通点が見えてきましたので、まとめてみました。

こんな人は要注意！ 不合格者の共通点

〈学校生活において〉

- ・遅刻が直らない、夜型生活が直らない
- ・昼休み、休み時間を無駄にする
- ・家庭学習時間を増やすため、学校を欠席する
- ・授業を聞かない、定期試験の勉強をしない
- ・教科書・授業を軽視し、難しい問題集を取り組む
- ・「やる気が出ない」「明日頑張る」が口癖
- ・美しい授業ノートをとって満足している
- ・勉強をしていない友人を見て、安心している

〈苦手科目〉

- ・苦手科目は後回し、得意科目ばかりやってしまう
- ・できない「理由」を考えたことがない
- ・ノートは書きなぐり、字が汚くて読めない
- ・「数学捨てた」「漢文捨てた」と宣言する
- ・「得意科目でカバーできる」と思っている
- ・「この問題は自分に合わない」と言い訳する
- ・人のアドバイスに、最初から耳を傾けない

〈志望校〉

- ・「私立志望だから、共通テストが解けなくてもよい」と思っている
- ・入試科目を減らしたい一心で、志望を国公立から私立に変更する

〈勉強に対する姿勢〉

- ・机に向かってられない
- ・とにかく、勉強できない理由を列挙する
- ・スマホが気になって集中できない
- ・休日の午前中を無駄にする
- ・「3年生になってから本気を出す」と言っている
- ・「丸暗記で乗り切れる」と勘違いしている
- ・評判の参考書や問題集を買いまくる
- ・「量より質」と言っても学習量が足りない

〈予備校・模試〉

- ・予備校に通えば何とかかなると思っている
- ・予備校の授業に出るだけで、伸びると信じている
- ・予備校の言いなりになってしまう
- ・「模試はもっとできるようになってから」と先延ばしにして実戦の場を逃す
- ・模試の点数、判定だけ見て、復習しない
- ・模試を片っ端から受けて、疲れ果てる

この共通点を見て、あてはまるどころがある人は十分に注意をしてください。見てわかる通り、結局こつこつと地道に勉強できた先輩達が、最終的に「合格」を手にしてきました。

成瀬高校の皆さん、**授業を大切に**して、**計画的な家庭学習**を心掛けましょう！

3 合格体験記 ★は進学先です

Aさん

合格大学

★中央大学文学部人文社会学科西洋史学専攻

私は指定校推薦で大学に合格しました。指定校推薦を用いて大学に合格するのは一般受験で入学するよりはるかに「楽」です。しかし、明確な目標や目的もなく「楽だから」という理由で指定校推薦での入学を考えている方はやめるべきです。指定校推薦の合格者は一般受験の合格者より学力が劣るといわれることがあります。それは指定校推薦の合格者は合格した気持ちから「勉強をやめてしまう」からです。やめると何がよくないか、単刀直入に且つ簡潔に説明すると、大学入学後、一般受験の合格者と学力の差がついてスタートラインにも立てないからです。合格後はせめて自分がやっておいたほうが良いと思う教科を短い時間で継続的にやりましょう。あとは一般受験の周りの人に対して謙虚な態度を。

次に、私の勉強方法です。私は文系なので国語・世界史・英語の3教科に力を入れていました。塾には通っていませんでしたので、学校で購入した教材と自分で購入した単語帳を用いて勉強しました。私は歴史が得意で、模試でも安定して点数が取れたので、国語と英語を重点的に勉強しました。勉強において量と質は天秤にかけることができないと思いますが、私はどちらかという「質」を大事にすべきと思います。短い時間でどれだけ多くの古文単語・英単語・歴史用語にふれられるかが結果、1日の勉強時間に繋がると思います。単語を覚えるときは回数をこなすしかありません。暗記が得意だろうと不得意だろうと、たくさんの単語を何回も繰り返して見て声に出すことで次第に定着します。短期間では無理です。長い期間をかけてこつこつとやるべきです。毎日こつこつ単語をやっていけば、あとは演習量に比例して正答率が上がると思います。同じ問題集を複数回やりましょう。構文や筆者の主張が読み取りやすくなると思います。自分の学力をあげるのにこれ以上のことはないと思います。学力を上げるためにはこれらのことを継続する必要があります。継続することが受験生にとって一番辛いことです。愚直に、素直に、そして前向きに取り組んで、第一志望合格を目指して頑張ってください。

全体的に「学習の仕方」というよりは「受験生の精神論」が中心になってしまいましたが、やはり受験生はくじけることが多いと思います。例を挙げるなら問題が解けるようにならなかつたり、模試でいい結果がでなかつたり、周りの友達が推薦で入学を決めたり、と色々なことがきつとあります。でも後ろ向きになると何もうまくいかなくなります。受験期は普段より自分を大切にしてください。

Bさん

合格大学

★明治大学理工学部電気電子生命学科電気電子工学専攻

まず普段の勉強についての姿勢では、私は部活との両立が前提でした。そのため、授業内容をまとめ、覚えることは授業中や10分休みで完結させていました。授業中は要点や疑問に思ったことを教科書にメモして板書は写しませんでした。疑問に思ったことは自分が納得するまで徹底的に考え、分からなかったら先生に聞きに行っていました。テスト勉強に関しては、提出物は本番の3日前には終わるペースで毎回取り組んでいました。それが終わってからは教科書を見返して授業内容をもう1度思い出し、自分の頭の中で整理して、テストに臨んでいました。

次に受験勉強については、私は高校2年生の1月から始めました。塾は高校3年生の6月に入ったのですが、すぐにやめてしまいました。通っている間のロスタイムと学校の授業をなぞるような教え方がストレスだと感じたからです。もちろん塾に行くと良かったという人もいます。私が伝えたいことは他の人の勉強方法をそのままやるのではなく、それらを試していった自分の勉強方法を確立することが

大切だということです。各教科の勉強方法は後述します。その後、夏休みに指定校推薦にしようと思いましたが、私は面接対策として報道番組やワイドショーを見るようにしていました。面接で話す内容を事前に決めておく人もいますが、私は合わなかったのをやめました。1度駒場先生と山田先生に面接練習をしていただいた時に、話す内容を決めていると不自然な会話になってしまうのと、覚えたかという不安が本番の緊張になってしまったと感じたからです。本番ではリモートだったので会場の独特の雰囲気はなく、リラックスして臨めました。質問内容として特筆することは、面接中に5問くらい数学の問題が出されたことです。全ての問題で解説を要求され、なぜその解法にしたのか聞かれました。難易度については応用問題ではなく、基礎問題がほとんどでした。また、私は推薦のための対策と受験勉強を並行して取り組んでいたのもそのことが良かったと感じました。

最後に、大学に合格してからも私は勉強をしていました。それはやろうと思っていたからではなく、習慣になっていたからです。受験勉強を始めた頃は「勉強しなきゃ」と自分に言い聞かせていましたが、進めていくうちに自然と聞き聞かせることもなくなりました。意識していたことを習慣にするのはとても簡単なことではありません。しかし、誰でもできることだと思います。だからこそ、受験勉強をする人に限らずしない人も少しの時間でいいので勉強習慣をつけると何ヶ月後の自分が良かったと思えるはずです。頑張ってください！

教科の勉強方法

分からないことは先生に質問していたが、分からないところをひたすらに聞くのではなく聞く前にどこを何を理解していないのか自分で見つけて、そこを調べてそれでもわからなかったら先生に聞くようにしていた。自分が問題を間違えたときに、正しい答えを知る以上にどこを間違えていたのかを知ることが大事だと思う。

<数学>

徹底的に疑問をなくしていく。最初から応用は解かずに基礎のみを何周もして、覚えるのではなく理解の穴を埋めていく。公式は暗記せずに作るようにしていた。

青チャートは二年から受験用に買ったが、普通に解いて合わなかったため過去問題や模試で説けなかった範囲を調べるために辞書のように使った。

〔使った参考書〕 青チャート、進研 WINSTEP I A と II B(学校配布)

<物理>

授業と並行して受験勉強をしていたため予習ノートを作った。先生が配布していた授業計画表を見てそれに合わせて予習を行った。予習に合わせて該当箇所のセミナーも2周解いておいた。また、物理は文章題などでも図を描いて解くようにしていた。最初から応用は解かずに基礎のみを何周もして、覚えるのではなく理解の穴を埋めていく。公式は暗記せずに作るようにしていた。

〔使った参考書〕 セミナー物理基礎、セミナー物理、(共に学校配布)、
野口先生からいただいた力学と電磁気の過去問プリント

Cさん

合格大学

- ★上智大学法学部法律学科
- ・中央大学法学部法律学科

私は上智には公募推薦、中央にはチャレンジ入試という総合型選抜で合格をいただいたので推薦系の入試についてお話ししようと思います。

高1の夏のオープンキャンパスで上智大学に行き、国際色豊かな雰囲気と少人数なため教授と生徒の

距離が近く学習環境が整っているところに惹かれ、第1志望校を上智大学にすることを決めました。その際に上智の入試方法について調べ、一般入試の他に公募推薦入試という英語の資格と評定4.0があれば出願できる方式があるということを知りました。

高1の春から成績を保つことを意識していた私は、この調子で勉強を続ければ基準を上回る評定を取れそうだ、と思い、なら受けてみようかな という軽い気持ちで受験を決意しました。そんな軽い気持ちから推薦入試を受験することを決意し、実際に受けた私ですが、ボランティア経験も留学経験も全国大会出場経験もありません。アピールできるようなことは評定、部活を3年間続けたこと、英語の資格だけというはっきりいって推薦向きだとは思えないような普通の高校生でした。

高3になり、推薦入試を受ける子と接する機会が増えて、自分にはない経歴を持っている子が沢山いること、そのような子達と戦わなければならないことを目の当たりし、自分は推薦向きでは無いのではないか、合格するのは厳しいのではないかと何回も思いました。しかし頑固な私は自分が推薦入試に合格するのは厳しいとわかっていても絶対に諦めようとは思いませんでした。

大学によって実績を評価する大学、評定を重視する大学、人物そのものを評価する大学など推薦入試と一括りに言っても様々な評価基準があります。幸いにも私の志望校は実績重視の大学ではなく提出書類と当日の筆記、面接を重視する大学でした。そのため他の受験生との経歴の差は志望校への熱意や法学への興味関心、適性、知識をアピールすることでカバーできると思い、提出書類に磨きをかけることや面接対策、小論文対策に専念しました。評定はあるけどとくに実績がない、でも熱意はあつて学びたいことが明確でその大学に絶対に行きたいと思っている人。是非志望校の推薦入試について調べてみてください。もし志望校が実績重視の大学ではなかったら推薦入試にチャレンジすることを1度考えてみてほしいです。こんな私でも合格をいただくことができたので、みなさんも合格できる可能性はきっとあると思います。

〈勉強法〉

書類対策、小論文対策、面接対策の3つの項目にわけてお話ししたいと思います。

1.書類対策

私は書類対策にかけた時間が最も多かったです。

高2の3月から10月にかけてコツコツ積み重ねて完成させました。上智は出願が11月なのですが、10月にはもう完成していつでも出せる状態にしていました。

どんな大学でも書類が第1印象になるため、志望理由書や課題レポートなどは塾の先生や友達、先輩などに見てもらい自分の納得がいくまで何回も練り直して何回も書きました。

志望理由書では自分が関心があるテーマを決めて、それを学ぶために大学に行くんだ、ということを明確に提示する必要があります。そのテーマと大学での学びがあまりにかけ離れていると別の大学でいいのではないか、と思われしまうのでテーマから大学で学びたいことまで至った経路を筋道を立てて述べることを意識して書くといいです。階段をイメージするのいいと思います。

課題レポートは、私はとにかく法学に対する熱意と興味関心の高さをアピールしたかったので、志望校の教授や自分のテーマに関する研究をしている教授の論文や専門書を参考にしつつ、自分なりに考察をしたものを書いて提出しました。(読んだ専門書については面接対策の項目で触れています。)

志望校の教授の論文を読むのはマストだと思います。

2.小論文対策

文章を書く力はとにかく量をこなすことで磨かれると思います。過去問を入手してとりあえず書いてみて、先生に添削してもらってOKが出るまで書き直して、OKが出たら次の問題にとりかかるというのを繰り返すと自然と文章を書く力は着いてくると思います。

また、小論文では環境問題、生命の倫理に関する問題、裁判員制度についてなど様々な社会問題に関する出題をされます。そのため過去2-3年間の時事問題はおさえておいて、その問題に関する自分の意見を言えるようにしておくといいです。私は受験期よくNHKの解説委員室 というサイトをみたり、文藝春秋オピニオン『2020年の論点100』という本を読んだりして時事問題をインプットしていました。

3.面接対策

志望理由をすらすら言えるようにするのはもちろんのこと、大学の学問についてなどを聞かれたときにも対応できるように対策をしていました。そのために私がやっていたのは、ひたすら本を読むこと、論文を読むこと、大学の学問に関する時事問題(例えば法学部志望であれば訴訟問題など)にアンテナを張ること、先生に書類を読んでもらい突っ込まれそうなことを予想してもらうことです。

法学部志望の人しか参考にならないかもしれませんが、私は

有斐閣双書『現代法学入門』

中央大学法学部『高校生からの法学入門』

有斐閣アルマ『法哲学』

自由国民社『はじめての労働法』(私の志望理由書のテーマが労働法だったので読みましたが、違うテーマであれば読まなくてもいいと思います。)

を読んで法学に関する知識を深めました。

実際の入試でも大学の学問についてをかなり聞かれました。(特に中央は志望理由は全く聞かれず、法学に関する質疑応答のような感じでした。)なので大学の学問の専門書を2,3冊読んでおくといいと思います。

最後に、裏技?のようなものを書いて終わりたいと思います。

小論文と面接は同日にやる場合が多く、大抵は小論文を午前中にやって、お昼休憩を挟んで午後に面接をやるという流れだと思います。

そのため面接で小論文の出来はどうだったか、ここをもう少し詳しく説明して欲しい など小論文に関する質問がされるケースも多いです。

もし小論文でやらかした!と思ったら面接で小論文について聞かれた場合に備えて昼休憩のうちに小論文のテーマについて調べて、「すみません。緊張のあまり本番では書けませんでした。本当はこういうことが書きたくて~」という補足を加えられるようにするといいです。すみません、と素直に最初に謝ることが重要です。小論文について聞かれなかったら自分から言ってみてください。多分最後に何かありますか?と面接で聞かれると思うので、その時にでも小論文の話をするとう印象的にもいいと思います。

長々と書きましたが参考になったら幸いです。

読みにくかったと思いますが最後まで読んで下さりありがとうございました!

受験は本当に辛くてしんどくて大変ですが、志望校合格に向けて頑張った経験は自分の人生にとって貴重な宝になり、これからの糧になるものだと思います。

この先の長い人生を自分にとっていいものにするためにも最後まで諦めずに志望校合格に向けて全力頑張ってください。応援しています。

Dさん

合格大学

- ★上智大学経済学部経営学科 (共通テスト併用型試験)
- ・東京都立大学法学部法学科 (共通テスト+二次試験)
- ・明治大学商学部商学科(一般)
- ・立教大学経済学部経済学科 (共通テスト利用)
- ・法政大学経済学部経済学科 (共通テスト利用)
- ・成城大学経済学部経済学科(共通テスト利用) (一般)
- ・日本大学経済学部経済学科国際コース (共通テスト利用)
- ・東洋大学経済学部経済学科 (共通テスト利用)
- ・東洋大学経済学部国際学科 (共通テスト利用)
- ・東京経済大学経済学部経済学科 (共通テスト利用)

私の大学受験は、結果からみるととても満足のいくものになりましたが、勉強内容などに関してはかなりの後悔があります。ここでは私の後悔していることをふまえて、どうすべきだったか書いていきたいと思います。

まず、1・2年生のころから勉強習慣はつけておいてください。私は定期試験は一夜漬けが当たり前になっていて、いざ勉強するとなると集中力が全く続きませんでした。受験は一気に勉強したからといって点が取れるわけではなく、それを継続することが大切です。3年になった時点でその習慣があるというスタートが切れると思います。また、1.2年でどの教科もしっかり勉強しておく自分の得意不得意が分かるので選択科目が選びやすくなります。

参考書は自分で手に取って選ぶことをおすすめします。人がいいと言っているものが自分にとってもいいとは限りません。逆もそうです。自分で実際に手に取って気に入ったものを選んでください。

そして、国公立に行きたい人もまずは自分が私立に行く場合使う3教科を勉強してください。そんなもの常識だったのかもしれませんが、これが私の一番の後悔です。文系なのになぜか物理基礎と数学を7月まで勉強していた私は、そこから日本史に切り替えて縄文時代から勉強しました。日本史は最後まで足を引っ張ったし、最初から日本史をやっていたらもっと気持ちに余裕ができていたのかなと思います。

勉強に適切な環境を整える努力は常にしていました。受験は団体戦といいますが、結局実際に勉強するのも問題を解くのも自分自身です。他人について考えたり悩んだりする時間と労力はすべて受験に使いたかったので、モチベーションを下げてくるような友達や先生、SNSは遠ざけるようにしていました。

私は夏、精神的に追い詰められ体調を崩しました。ご飯が食べられなくなり、寝られなくなりました。体重は10キロ減って、夏休みは朝起きてから寝る時までずっと涙が止まりませんでした。日本史が絶望的すぎて日本史の先生の前で泣いたり、授業中に涙が出てしまったり寝たふりをしたこともあります。どうして1・2年の時にちゃんと勉強をしなかったんだろう、どうして3年の最初から一生懸命勉強しなかったんだろうと毎日ずっと後悔して自分を責めました。3年の最初はどこかしら受かるだろうと思って受験をなめて楽観視していたし、その考えが甘すぎると気付いた時にはもう手遅れに近い状態でした。あと一歩間違えていたら志望校には受からなかったと思います。今これを読んでいる皆さんはまだ間に合います。きっとこれを読んでも、先生に忠告されても、行動に移す人は少ないと思いますが、その中でもしこれから勉強を継続していけるなら、3年生の最後にはあなたの納得できる、満足できる結果が待っていると思います。頑張ってください。

使った参考書

- <国語>現代文>>マーク式基礎問題集現代文、共通テスト予想問題、過去問
古文>>学校でもらった単語帳、古文ヤマのヤマ、古文上達（おすすめ）、
マーク式基礎問題集古文、共通テスト予想問題、過去問
漢文>>漢文ヤマのヤマ、過去問
- <英語>EVERGREEN、ターゲット1900、scramble、英文法ファイナル問題集難関大学編、
やっておきたい長文700、やっておきたい長文1000、共通テスト予想問題、過去問
- <日本史>日本史B講義の実況中継1～4巻、日本史B一問一答（東進ブックス）、
共通テスト予想問題、過去問

勉強法

塾には通っていたが勉強をさぼらないために行っていたので勉強内容は自宅でやるものと一緒だった。

<国語>

現代文>>段落番号を付けて、一段落ごとに一言にまとめメモしていた。メモすることで設問から本文に戻りやすいし、流れもわかりやすいと思う。最初は面倒くさいが慣れると普通に解くよりもスピードが上がった。

古文>>単語、助動詞を覚えると一気にわかるようになる。問題を解いた後に自分で品詞分解して意味や活用確認すると自分の弱点がわかったりする。

漢文>>正直今でもどう勉強したらよかったのかわからない。ただ1.2年の授業をきちんと受けてほしい。漢文ヤマのヤマには持ち運びやすい句法ブックのようなものがついているのでよく眺めていた。ネ

ットにはよく「一か月で満点が取れる」という記事があったが、個人的にそれは難しいと思った。

<英語>

最初に EVERGREEN という分厚い参考書を丸暗記した。効率的ではないかもしれないけれど、英語の授業で先生が話す豆知識などを前もって知っているモチベーションが上がった。Scramble などの文法書はとりあえず一周するのではなく、30問ずつに区切って同じ範囲を繰り返しとく方が頭に入りやすいと思う。設問にならない文法は勉強すべきなのか疑問に思うことがあるかもしれないが、複雑な文は細かい文法を知っておくとすぐ理解できることが多かったし、日本語訳の問題で役立ったので覚えておいて損はない。単語帳はターゲット 1900 で十分だと思う。単語帳を二冊覚える余裕はなかった。過去問を解く中で出てくる知らない単語は専用のノートを作ってまとめた。こんなのいつ出るんだと思うような単語が割と頻出だったりするので、1, 2年の教科書に出てくる単語も気を抜かずに覚えること。センターの過去問は7月あたりからといていた。この時期は単語をほとんど覚えていなかったのので、いかに自分がまずい状況か理解できたし、かなりの年数分の過去問を解くことができたので早めに始めてよかったと思う。大問ごとにタイムを測って解くと時間の感覚が身につく。実際に問題を解きながら単語や文法を覚えたので出るポイントをつかむことができ、9月ごろには安定して9割が取れるようになった。一日一長文というが読んで解いて単語を調べたりすることを考えると自分には難しかったのでやらなかった。リスニングは普段から YouTube でバイリンガルの方や英語字幕・日本語字幕どちらもついている人のチャンネルを見ていた。英語が強いと有利というのは本当だと思うので苦手な人も頑張ってください。安定しやすい教科でもあると思う。

<日本史>

私は教科書の文章が難しくて頭に入らなかったのので、語り口調の参考書である実況中継を使った。講義ノートという付属の冊子に本文にある赤文字などの重要単語や、単語の説明文を書き込みながら勉強した。それまで定期テストは平均点以下だったけれど、実況中継で勉強した範囲では一位をとることができた。ただ実況中継は細かすぎてどの単語が最重要なのかわからなかったため、頻出度を示してくれている東進一問一答を併用するといいい。年表は必須なので印刷していつも手元に置いておく。前日にたまたま語呂合わせで覚えていた一揆の順番が共通テストででたり、直前に見た単語がでたりしたので、日本史は直前まであがいてほしい。

Eさん

合格大学

- ★立教大学社会学部メディア社会学科
- ・立教大学法学部法学科
- ・法政大学経営学部市場経営学科
- ・法政大学経済学部国際経済学科
- ・学習院大学経済学部経営学科
- ・日本女子大学人間社会学部社会福祉学科
- ・東洋大学社会学部メディアコミュニケーション学科
- ・駒澤大学法学部政治学科
- ・駒澤大学経営学部市場戦略学科
- ・神奈川大学経済学部現代ビジネス学科

私が受験を通じて個人的に大切だと感じたことを大きく三つに分けて話したいと思います。

一つ目は、日々の勉強を習慣づけることです。

受験生になると毎日何時間も勉強することが当たり前になります。

ですが、今、定期試験の対策以外で勉強をほとんどしていない人がいきなり毎日何時間も勉強をすると

というのはとても難しいです。

毎日短い時間でもいいので、継続して勉強することが当たり前になっていると、勉強に対するハードルが低くなって、受験勉強にも取り組みやすくなると思います。

私は3年生になるまで受験勉強を全くしていませんでしたが、受験生になってから毎日勉強をすることがそこまで辛くありませんでした。それは1,2年の時に学校で出される課題をこなして短い時間でしたが継続して勉強をしていたからではないかと思います。

成瀬高校は週末課題があったり毎日のように小テストがあったり、教科によっては予習があって完璧にこなすのは大変だと思いますが、私はそういう日々の課題を適当にやったりサボったりしないでしっかりとこなすことが大切だと思います。

小テスト対策や週末課題で身につけた知識が受験につながったこともたくさんあったので、今は全く受験勉強をしていないという特に新2年生のみなさんには最低限やるべき課題だけでもしっかり取り組んで今のうちから勉強を習慣づけてほしいです。

そして、毎日勉強するのが当たり前という気持ちで受験勉強に入れたらとてもいいと思います。

本格的に受験勉強を始めてから、私は1日の最初と最後に英単語をやる決まりにしていました。それが習慣化するとなんの勉強から始めようと迷うことがなくなり、すぐに勉強のスイッチが入ったので個人的にはすごくやって良かったと思ったことの1つです。

勉強をなかなか始められないという人は、この科目から始めるなどの自分なりのルールを決めたり、1日の勉強スケジュールを決めたりすると取り組みやすくなると思います。

二つ目は、受験に対するアクションをなるべく早く起こすことです。

私は受験に対する知識が何もなくて学校の進路についての授業でやっと学部や大学について調べ始めました。志望校を決めたのも3年生に入ってからでした。

志望校のオープンキャンパスに行きたいと思った時にはもうコロナウイルスで中止が決まっていた、もっと早くから色々調べておけばよかったとすごく後悔したのを覚えています。

学校によって受験科目が違ったり利用できる外部試験があったりするので、みなさんには自主的に自分の興味のある学部や大学について調べてみてほしいと思います。

三つ目は、受験に関する情報に惑わされないようにすることです。

受験についてインターネットで調べたり勉強に関する動画を観ることはコロナウイルスが流行してからますます増えたと思います。

実際に私も休校期間はYouTubeの日本史の講義の動画にとってもお世話になりました。

ですが、インターネットに載っている情報の中には間違っているものも沢山あります。

極端なことを言ったり、受験生の不安を煽るようなことを言ったり全くのデタラメを言う人もいます。

また、ネット上に載っている勉強法が必ずしも自分に当てはまるとは限りません。

個人のもともとの学力や得意不得意によってやるべき事は変わるからです。

私は、今考えたらどう考えてもおかしいと分かることでも、受験期で特に不安を抱えていた時期はそういった情報に振り回されて一喜一憂していました。

いい情報も悪い情報も鵜呑みにして信じたりしないで、信用できるものか、自分に適したものかどうかじっくりと考えてみてください。

不確かな情報で不安になるのはもちろん、謎の余裕が生まれて勉強しなくなるのがいちばん怖いことだと思います。

自分は余裕で受かると思って下に見ていた大学の過去問を実際に解いてみると全く太刀打ちできないというのは受験期にありがちなことです。

ネット上の情報はあくまでひとつの参考程度に留めておいて、学校の先生、塾の先生など自分のことをよく知っていて信頼できる人のアドバイスを大切にしてください。

そして何よりも自分の現状をしっかりと理解して、自分なりの勉強法を見つけてほしいです。

これから受験を迎える皆さんがそれぞれ納得できる進路に進めることを祈っています。頑張ってください。

〔参考書〕

- <現代文> パーフェクト常用漢字、国語頻出問題 1200
- <古文> 古文単語 330、塾の単語帳、体系古典文法
- <英語> 英単語ターゲット 1900、英熟語ターゲット 1000、速読英単語 必修編
英文法・語法 Scramble、基礎英文解釈の技術 100
- <日本史> 詳説日本史、ウィニングコンパス、日本史 B 一問一答(東進)、日本史問題集完全版
日本史用語集、資料集
- <その他> センター試験の赤本、2021 共通テスト総合問題集、立教大学の赤本

【勉強法】

<現代文>

私は現代文はわりと得意な方だったので、あまり時間をかけていませんでしたが、点数が下がらないように定期的に文章に触れるようにはしていました。センターの過去問を解き始めたのは9月にはいったあたりからです。1番大切なのは、間違えた問題はなぜ間違えたのか、どうやって解いたら次に同じミスを繰り返さないかを考え、合っていた問題も他の選択肢はなぜ違うのかを解説をしっかりと読んで考えることです。また、選択肢につられて勝手に本文の内容を補って解釈しないように気をつけて解いていました。追試験の問題も含めて10回分くらい解いたら共通テスト対策の参考書に切りかえて、この頃(11月くらい)から第1志望の過去問も解き始めました。あまりやることは変わらず、設問の形式に対応できるように自分なりの解き方を工夫しながら対策していました。

<古文>

全く読めない状態からのスタートだったので、夏前まではとりあえず学校の単語帳と文法書を使って基礎を固めていました。助動詞は YouTube を観て歌で覚えました。活用などを覚えるのは少し大変ですが繰り返し音読すると覚えやすいと思います。夏期講習から塾で古文の授業をとって問題演習を始めました。出現頻度の低い単語を頑張って覚えるより、最低限の単語を覚えたらとにかくたくさん文章を読んで分からない単語はその都度覚えるのがいいと思います。私は学校の授業や塾の授業で問題を解いている時に分からない単語があったらチェックしておいて、ルーズリーフにまとめて見返すようにしていました。文学史や古典常識や漢字の読みは大学によっては出題されるところもあるので過去問をチェックしてみてください。

<英語>

英単語帳と英熟語帳(ターゲット)は毎日継続しながら、夏までは Scramble を使って文法を固めていました。長文はまだ手をつけていませんでしたが、コ英の予習で文章に慣れるようにしていました。早く読もうとせず、まずは精読できるように時間をかけて解いていました。9月に英文解釈をやった後、長文読解の対策を始めました。センターの過去問も解いてはいましたが、ある程度精読ができれば後は共通テスト形式の問題をひたすらやっていました。最初は大問丸々1つ手をつけられないくらい時間が足りなくて絶望していましたが、なるべく多くの英文に触れて、それぞれ最低3回は繰り返し読むようにしていました。ただ文章を目で追うのではなく内容を理解することを意識しながら読み、だんだんと速度を上げていきました。大問を解く順番や選択肢の読み方など自分が一番解きやすいやり方を探りながら解きました。10月くらいから2冊目の英単語帳(速読)を始め、どうしても覚えられない単語やスペルが似ている単語はルーズリーフにまとめて別で覚えていました。単語をみて1秒で意味がパッと出てくるようになるまで繰り返しました。リスニングは教材があまりなかったので、センター過去問や共通テストの試行調査を何回も聴いて、シャドーイングをしていました。

<日本史>

休校期間中にトライさんの授業を観ながらウィニングコンパスの穴埋めをして、5月中には通史を一周終わらせました。この時はまだ大まかな流れを掴む程度でした。二週目からは教科書を読み込み、下に書いてある補足も含め細かい用語を覚えはじめました。条約や政策の名前は覚えていても内容は抜けがちなので正確に説明できるか書き出したりしていました。三週目の通史を終わらせて、10月頃からセンターや私大の過去問を解き始めました。正直この段階でもまだ暗記が不完全で覚えきれていない部分も多くありました。解説を必ず隅から隅まで読んで、知らなかったことはウィニングコンパスの該当ページに書き込んでいました。最後の方は余白がなくなるくらいたくさん書き込みました。一問一答は直前期以外はあまり使いませんでした。年が明けてからは勉強時間の八割くらいを日本史に費やしてい

ました。共通テストが終わってからの2週間はあまり新しいことは覚えずに今までに覚えたことの総復習をしました。この追い込みがなかったら私は第1志望に落ちていたと思います。そのくらい最後の最後まで伸びる科目なので、記憶の抜けを徹底的に潰すつもりで勉強してください。あまり色々な参考書に浮気しないで、これと決めたものを最後まで使い切るのが良いと思います。

Fさん

合格大学等

★国立看護大学校

- ・東京医療保健大学医療保健学部看護学科
- ・東京都立府中看護専門学校

どのように進路が決まったか、大変だったこと、生活、模試に分けて話したいと思います。

(どのように進路が決まったか)

元々小学生の時に看護師になりたいと思い、中学生の時に看護科のある大学に行きたいと決めました。

(大変だったこと)

まず1つは、皆さんご存知新型コロナウイルスで、色々狂ったことです。学校が休校になり、休める！好きな時勉強できる！やった！と思っていました。しかし、現実は違いました。様々なことが立ちはだかりました。まずは、生活習慣のことです。私は元々朝起きる事が得意ではなく、学校があるから無理やり体を起こしていました。しかし学校がなくなってから、どうにも起きれなくなり、その分を夜にやろうとしてどんどん昼夜逆転生活を送るようになっていきました。このままではいけない、と思いつつも抜け出せない日々が続きました。つぎに、受験勉強の事です。何をやるにも、なんだがやる気が出なく、たまに友達がインスタにあげる何時間やった！という投稿を見て、自分に失望すると共にそれでも自分を戒めようとしても戒められない、無気力な日々が続きました。ちなみに、休校中はたぶん3時間くらいしかやらなかったと思います。それ以下の日もざらにありました。

2つ目は、共通テスト3週間前に祖父が亡くなったことです。しかし、構っている暇はありませんでした。鬼畜ですが、気持ちはあっそう済ませ、お通夜の始まるギリギリ前までターゲットを読み、お経を聞いている時はこれからの予定を脳内でシュミレーションしたりして、みんなが勉強していたその時間を取り返そうと必死でした。皆さんももしかしたら本番前に衝撃的なことがあるかもしれませんが、落ち着いて今自分は目標のために何をすべきなのかを冷静に考えることが大切だと思います。

3つ目は、おなかが緩かったことです。元々、緊張に弱く、後で生活の方で書きますが、母に、食事にはかなり気を使って貰いました。

(生活)

私は、母に頼んで食生活に特に力を入れてもらいました。自分で出来ることは、毎日ビオフェルミンを飲んで腸内環境を整えたり、刺激物を食べないこと、食欲がなくても、お粥を頼んできちんと毎日3食食べることなどです。女子は、容姿について気になる事もあるかもしれませんが、減量はしない方がいいし出来ません。ストレスで少し食べすぎてしまっても、集中できなくなるよりいいです。私は自分に言い聞かせて、罪悪感を紛らわせていました。

睡眠については、私はボロボロでしたのでいえることはありませんが、最低5時間は寝ましょう。ギリギリ生きていけます。しかしガタが来ることもあるので、休む時はしっかり休みましょう。

(模試)

模試は、やったら必ず解き直ししてしていました。同じ問題が出て、絶対解けるように、何回も解きました。その時に分からなかったこととかを調べるのもタメになりました。あと、私の場合、第1志望の

学校が、共通テストを使えなかったというのもあり、正直判定はあまりアテになりませんでした。判定が出て気をつけたいのは、それで満足しないことです。気を抜いて A 判定が E 判定に変わることなんて、ざらにあると思うので。私はありました。皆さんも判定が出た時一喜一憂すると思いますが、そこでこれからどう動くかが 1 番大切だともいます。

【勉強法】

スケジュールについて、私は完璧主義だったので、一日全ての予定を決めて実行しようと思いました。ですが思い通りに行かない日ももちろんあるので、最初は上手くいかない和不快でしたが、段々と次に回したり穴埋めをしようとして柔軟に対応することの大切さを実感しました。

参考書について、

<数学>「黄チャート」を 10 回くらいまわしました。それである程度問題は解けるようになりました。あと、短期集中ゼミも 5 回くらいまわしました。

<国語>「レベル別問題集」をやりました。ポイントは、解説をじっくり 1 時間ほど読み込むことです。あとはセンターの過去問を解いたりしたら、安定して 8 割はとれるようになりました。

<生物>ノートまとめがいいと思います。私はじっくり覚えたい人なので、時間は本当にかかりますが、結果的にかなり覚えられて、おすすめです。ですが、ノートまとめはかなり個人によりけりな所があるので、自分にあった勉強法を模索することが大事だと思います。あとは「大森徹の生物計算グラフ問題の解法」と「セミナー生物」、「生物基礎精講」を、これも 5 回くらいはまわしました。

Gさん

合格大学

★法政大学経営学部市場経営学科

- ・法政大学経済学部現代ビジネス学科
- ・東洋大学経営学部マーケティング学科
- ・専修大学商学部マーケティング学科
- ・東京経済大学経営学部
- ・東京経済大学現代法学部
- ・東海大学法学部法学科
- ・東海大学経営学部経営学科

受験を通して大切だと思ったことを主に 3 つ伝えます。

①人に流されず自分の勉強スタイルを確立すること

これが勉強をするうえで最も大切です。皆さんは学校や塾の先生に聞いたり、インターネットの記事などを見て「勉強法」を探すと思います。

しかしその人が言う勉強法とはその人自身に 100% 合うものであって、あなたに合う保証はありません。必ず自身に合う方法が確立するまで試行錯誤してください。

昨年度はコロナで学校や塾が休校になった期間があったため、より一層自分主体の勉強が求められました。しかし残念ながらコロナを言い訳に他力本願の姿勢を貫いた人は思うような結果が出なかったと思います。一歩は小さくてもいいので、自身と向き合い、必ず自分流で前に進みましょう。

②勉強してれば受験に受かるわけではない

- ・過去問を見たことがないまま本番突入。
- ・英検 2 級以上取得などの資格を持ってない。
- ・素点をとっても合格最低点には届かないと知らず撃沈。

- ・電車を間違える。
- ・鉛筆、腕時計などを忘れる。
- ・本番睡眠不足で力が発揮できず。

これらは自分の友達や知人が実際本番当日に起こしたミスの一例です。これらは初歩的なミスです。準備がきちんとできていません。準備不足であったり、受験に関する情報や必要なデータの収集を怠るなどして不利になるのは間違いなくあなた自身です。そうならないためにも情報は常に集め、計画を立て、余裕を持った行動をしましょう。根本的な部分を欠かしてはいけません。それが原因で受験に失敗したら本当にもったいないですよ。

③折れた時の立ち直り方（マイルール）を持っておく

勉強を進めていくと必ずどこかで困難にぶつかります。大きく分けると勉強のことと精神的なことの2つです。このような時に上手く立ち直り、自分のペースに戻せる人ほど強いです。そのためにもこんな時はこんな方法で、というマイルールを作っておきましょう。

例えば私の場合、勉強に集中出来なくなったときは落ち着くまで勉強自体から完全に距離を置き、趣味に奔走しました。休む時は罪悪感無しにちゃんと休む、立て直したら復帰するというマイルールのおかげで本番まで乗り切れました。

最後になりますが、これらは「入試当日になって後悔しないため」のツールの一部にすぎません。後悔をしないためにも本番まで努力・経験・知識を積み続けましょう。頑張ってください。

【勉強法】

私は文系だったので英語国語社会の3教科の勉強法を書きます。教科別勉強法だけでなく3教科共通で大切なことも話していきます。

< 3科目共通 >

①行きたい志望校の一つ上のレベルまで勉強する。

自分の第一志望は MARCH レベルでしたが、旧帝大や早慶のレベルの過去問や問題集もやりこみました。はっきり言って一つ上のレベルを目指して勉強したほうがいいです。なぜならそこに合格する大半の人は滑り止め受験であったり余裕のある人（第一志望ではない人）達だからです。逆に余裕がないときついです。そのためにも一つ上のレベル（MARCH なら早慶）への到達を目指しましょう。

②苦手は質を、得意は量を重視する

苦手教科というのはやはり取り組むのが億劫だったり、ストレスを感じやすく長続きしないと思います。体への負担も考えても短時間で成果を出せるようにすることを重視すべきです。私は世界史が大の苦手で重い腰を上げるので精一杯でした。なので理解重視で少しずつ取り組み、何回も同じ範囲を繰り返し、完璧な範囲を塗り絵のように増やしていきました。理解度が上がり知識が増えたらもうこっちのものです。

逆に得意なものはモチベーションが高く、取り組む意欲が段違いです。高いうちにトップレベルまでの知識を詰め込み、演習や過去問にどんどん取り組んでください。旺文社のサイトを使えば答え付きで過去問が見れるのでお勧めです。1日1過去問レベルで質の高い問題にたくさん触れ、自分のものとしましょう。

③インプットよりアウトプット重視で

ずーっと暗記ばかりしていてももちがきません。演習すると知識の抜けがわかります。演習を多めにし、その復習の段階で抜けた部分をインプットをしましょう。「完璧に暗記してから」とか言わず早めのうちに演習をはじめてください。実践演習の量が少ないと、本番に弱くなってしまいます。

④戦略的撤退のすゝめ

ほとんどの人は文系というと英語、国語（現代文・古文）、歴史（日本史・世界史）という人がほとんどです。実はそれ以外に選択肢があります。数学も選べますし、政治経済や地理もあります。古文が苦手という人は現代文のみで合否が出る方式に逃げることもできます。英語も英検2級以上を取れば当日英語の試験が免除される受験方式が数多くあります。確かに王道ルートを選んでおけばほとんどの大学や方式を受けられますが、脇道のほうがあなたに合っている可能性だってあります（自分は政治経

済を選んで合格出来ました)。もちろん脇道にそれた場合、デメリットもあるので第一志望に合わせた選択をしてください。

<英語>

主には語彙、英文解釈、長文読解演習、過去問の四本柱です。語彙は単語帳、熟語帳それぞれ1冊ずつやりました。はじめは2月からで入試当日まで少しずつやり続けました。書くやら読むだけやら流派は色々ありますが自分に合ったやり方で覚えるまで繰り返しましょう。覚えられればなんでもいいです。英文解釈はそもそも何のためにやるかも分からずやる人が多いですが、文章を読むための便利な公式集のようなものです。やりすぎてもダメ、やらなくても不便ですので1冊はやったほうがいいです。おすすめは関正生先生の『世界一わかりやすい英文読解の特別講座』です。長文読解はなるべく早い時期から始めましょう。遅くとも英文解釈が終わるタイミングまでには長文演習をする時間を確保して下さい。長文はただ解いて終わりではなく、10回の音読を通して復習も徹底して下さい。ある程度の練習(志望校の一つ上のレベルの問題集まで終わらせる)をしたら過去問を使った実践演習に移ってください。過去問と並行して文法や会話問題、難度な語彙問題が出題される場合はその演習もして下さい。過去問もちゃんと音読しましょう。結局は基礎の語彙は徹底して覚えこみ、演習量を確保することが大事です。過去問研究もお忘れなく。

<国語>

現代文は自分に合った解法をいち早く見つけ、演習を通して自分のものとしてください。古文は単語・文法・古文常識を繰り返し覚え、文章の読解をするときは敬意の方向と主語把握がまずできるように練習してください。伸び悩む人が多い教科だと思います。現代文に関しては柳生先生の『ゼロから覚醒現代文とフレームで読み解く現代文』がおすすめです。論理的・文法的アプローチのほうが納得しやすく、実践に活かしやすいと思います。

<社会>

自分が勉強したのは世界史と政経です。政経は時事要素が強めなので、参考書に限らず現代の諸問題(環境・食料・宗教・領土・人権など)、国際政治、国際経済などをニュースから拾ってくるのも大事です。そして英語の長文演習で社会系の文章を読むとそれが補えます。「基礎知識が一番少ない教科」として定評がありますが、本番に時事問題祭りが開催される場合もあるので運要素が強くなります。メリットデメリットを見極めて選んでください。世界史は古代からやり現代や近代の勉強を厚めにしました。実は現代や近代からたくさん出題されます。なぜなら文献の量やその歴史の正確さが今に近いほど高いからです。作問の鉄則として「事実ではないもの、または曖昧であるものは出題しない」というものがあります。おそらくそれに沿うと近現代のほうが出しやすいということになります。もちろん古代中世も出題されますので勉強してほしいですが、頻出ポイントを押さえるだけである程度点数は稼げると思います。手薄になりやすい近現代は早いうちに勉強しましょう。

コラム その2

8・2・8を実践しましょう

「受験生は1年間で2000時間」これが首都圏主要大学に合格するための家庭学習時間最低ラインと言われています。このように書かれると「2000時間」だけが強調されがちですが、本当は1年間で**集中して行う勉強が2000時間以上必要だ**という意味です。それだけではなく、**規則正しい生活を送りながら**、目標を達成することが大切です。例えば、休前日だからといって、明け方まで勉強し、日中は寝るような生活を送っていると、不健康になり体調を壊してしまいます。学校生活は午前中から、大学入学共通テストも午前中から、個別入試も午前中からです。午前中から脳の活動を活発にするためにも、「8・2・8の法則」を実践しましょう。

8・2・8の法則とは、

学校が休みの日に、午前8時、午後2時、午後8時の時点で机に向かって勉強している受験生の進路実現率が高いという法則です。

午前8時に勉強しているためには、最低7時くらいに起床しておく必要があります。

午後2時に勉強しているためには、無計画な外出を控える必要があります。

午後8時に勉強しているためには、テレビ鑑賞などの娯楽を少なくする必要があります。

「8・2・8の法則」を実践することは、学習時間を確保できると同時に、規則正しい生活も送ることができます。この法則を実践し続けるのは厳しいかも知れませんが、このくらいの思いで毎日を過ごさないと、大学受験は乗り切れません。気分転換も必要ですが、無計画に過度な時間を取ってしまうことがないようにしっかりと時間を決めて休憩を取ることや、夜更かしをして寝不足にならないような生活を送らなければなりません。

家庭学習は、「量より質」だと思いますが、受験生は、それだけでは困ります。

受験生であれば、

家庭学習は「質も量も」大切です。

4 成瀬高校進路データ

2021年(2020年度41期生及び既卒業生)入試等合格先一覧

4年制大学(国公立等)

学校名	学部名	現役	既卒
東京外国語	言語文化	1	1
茨城	工	1	
東京都立	経済経営	1	
	法	1	
	理	1	
愛知県立	外国語	1	
国立看護大学校	看護	1	
4年制大学(国公立)計		6	1

4年制大学(私立)

学校名	学部名	現役	既卒
青山学院	コミュニティ人間科	1	
	経営	1	
	国際政経	1	
	理工	2	
麻布	生命環境	3	
	経営	3	
亜細亜	国際関係	6	
	法	1	
桜美林	リベラルアーツ	9	
	グローバルコミュニケーション	2	
江戸川	ビジネスマネジメント	1	
	健康福祉	3	
	航空マネ	1	
大妻女子	社会	1	
	人間関係	2	
学習院	家政	1	
	文	1	
神奈川	国際社会科	1	
	経済	1	
神奈川工科大学	文	1	
	法	1	
	外国語	3	
	経営	3	
	経済	7	
	工	1	2
	国際日本	3	
	人間科	2	
	法	3	1
	理	2	
関東学院	応用バイオ	2	
	健康医療	4	
	工	3	
北里	創造工	2	
	情報	8	
共立女子	経済	1	
	社会	1	
	教育	1	
	国際文化	1	
	人間共生	2	
	理工	2	
	建築環境	1	
	医療衛生	2	
	海洋生命	1	
	看護	1	
杏林	獣医	1	
	理	3	
	ビジネス	1	
	文芸	2	
恵泉女学園	家政	1	
	外国語	4	
工学院	総合政策	2	
	保健	5	
国士館	人間社会	1	
	人文	3	
駒澤	工	3	1
	情報	1	
	先進工	2	
	経済	1	
	人間開発	1	
	文	3	
	法	2	
	文	5	
	法	1	
	理工	1	
駒沢女子	グローバルメディア・スタディーズ	2	1
	経営	5	
埼玉工業	経済	5	1
	文	3	
相模女子	法	7	
	文	3	
実践女子	人間総合	2	
	看護	4	
芝浦工業	工	1	
	学芸	2	
自治医科	経営	4	
	情報マネジメント	2	
順天堂	文	3	
	工	2	
上智	看護	1	
	人文	1	
湘南鎌倉医療	国際教養	1	
	保健看護	1	
湘南工科大学	看護	1	
	経済	1	
情報経営イノベーション専門職	法	1	
	総合グローバル	1	1
昭和女子	看護	1	
	工	5	
情報経営イノベーション専門職	情報経営イノベーション	1	
	環境デザイン	1	
昭和女子	グローバルビジネス	1	
	人間社会	1	
昭和女子	人間社会	1	
	食健康科	1	

学校名	学部名	現役	既卒
昭和薬科	薬	2	
	芸術	4	
白梅学園	子ども	2	
成蹊	法	1	
	経済	5	
成城	社会イノベーション	1	2
	文芸	2	
西武文理	法	1	
	サービス経営	1	
専修	ネットワーク情報	1	
	経営	3	1
洗足学園音楽	経済	14	
	音楽	1	
大正	国際コミュニケーション	6	1
	商	7	
大東文化	人間科	2	
	文	4	
高千穂	文	3	
	法	3	
拓殖	音楽	1	
	心理社会	1	
多摩	表現	1	
	文	1	
多摩美術	外国語	2	
	経済	1	
玉川	社会	1	
	経営	3	
中央	外国語	4	
	工	2	
つくば国際	国際	2	
	商	1	
津田塾	政経	1	
	政経	1	
帝京	経営情報	1	
	美術	1	
帝京科学	教育	1	
	文	1	1
帝京平成	文	1	
	経営	1	
桐蔭横浜	文	3	
	法	2	
東海	観光	1	
	経済	4	
東京医療学院	国際経営	4	1
	商	4	1
東京医療保健	総合政策	1	
	文	1	1
東京家政	法	2	
	法	2	
東京経済	医療保健	1	
	学芸	1	
東京工科大学	医療技術	2	
	外国語	1	1
東京工業	教育	2	
	経済	9	
東京福祉	文	3	
	法	2	
東京薬科	理工	1	
	生命環境	1	
東京理科大学	健康メディカル	2	
	文化社会	1	1
東京電機	政治経済	7	
	文化社会	1	
東京農業	政治経済	7	
	文化社会	1	
東京福祉	政治経済	7	
	文化社会	1	
東京薬科	政治経済	7	
	文化社会	1	
東京理科大学	政治経済	7	
	文化社会	1	
東京福祉	政治経済	7	
	文化社会	1	
東京薬科	政治経済	7	
	文化社会	1	
東京理科大学	政治経済	7	
	文化社会	1	
東京福祉	政治経済	7	
	文化社会	1	
東京薬科	政治経済	7	
	文化社会	1	
東京理科大学	政治経済	7	
	文化社会	1	
東京福祉	政治経済	7	
	文化社会	1	
東京薬科	政治経済	7	
	文化社会	1	
東京理科大学	政治経済	7	
	文化社会	1	
東京福祉	政治経済	7	
	文化社会	1	
東京薬科	政治経済	7	
	文化社会	1	
東京理科大学	政治経済	7	
	文化社会	1	
東京福祉	政治経済	7	
	文化社会	1	
東京薬科	政治経済	7	
	文化社会	1	
東京理科大学	政治経済	7	
	文化社会	1	
東京福祉	政治経済	7	
	文化社会	1	
東京薬科	政治経済	7	
	文化社会	1	
東京理科大学	政治経済	7	
	文化社会	1	
東京福祉	政治経済	7	
	文化社会	1	
東京薬科	政治経済	7	
	文化社会	1	
東京理科大学	政治経済	7	
	文化社会	1	
東京福祉	政治経済	7	
	文化社会	1	
東京薬科	政治経済	7	
	文化社会	1	
東京理科大学	政治経済	7	
	文化社会	1	
東京福祉	政治経済	7	
	文化社会	1	
東京薬科	政治経済	7	
	文化社会	1	
東京理科大学	政治経済	7	
	文化社会	1	
東京福祉	政治経済	7	
	文化社会	1	
東京薬科	政治経済	7	
	文化社会	1	
東京理科大学	政治経済	7	
	文化社会	1	
東京福祉	政治経済	7	
	文化社会	1	
東京薬科	政治経済	7	
	文化社会	1	
東京理科大学	政治経済	7	
	文化社会	1	
東京福祉	政治経済	7	
	文化社会	1	
東京薬科	政治経済	7	
	文化社会	1	
東京理科大学	政治経済	7	
	文化社会	1	
東京福祉	政治経済	7	
	文化社会	1	
東京薬科	政治経済	7	
	文化社会	1	
東京理科大学	政治経済	7	
	文化社会	1	
東京福祉	政治経済	7	
	文化社会	1	
東京薬科	政治経済	7	
	文化社会	1	
東京理科大学	政治経済	7	
	文化社会	1	
東京福祉	政治経済	7	
	文化社会	1	
東京薬科	政治経済	7	
	文化社会	1	
東京理科大学	政治経済	7	
	文化社会	1	
東京福祉	政治経済	7	
	文化社会	1	
東京薬科	政治経済	7	
	文化社会	1	
東京理科大学	政治経済	7	
	文化社会	1	
東京福祉	政治経済	7	
	文化社会	1	
東京薬科	政治経済	7	
	文化社会	1	
東京理科大学	政治経済	7	
	文化社会	1	
東京福祉	政治経済	7	
	文化社会	1	
東京薬科	政治経済	7	
	文化社会	1	
東京理科大学	政治経済	7	
	文化社会	1	
東京福祉	政治経済	7	
	文化社会	1	
東京薬科	政治経済	7	
	文化社会	1	
東京理科大学	政治経済	7	
	文化社会	1	
東京福祉	政治経済	7	
	文化社会	1	
東京薬科	政治経済	7	
	文化社会	1	
東京理科大学	政治経済	7	
	文化社会	1	
東京福祉	政治経済	7	
	文化社会	1	
東京薬科	政治経済	7	
	文化社会	1	
東京理科大学	政治経済	7	
	文化社会	1	
東京福祉	政治経済	7	
	文化社会	1	
東京薬科	政治経済	7	
	文化社会	1	
東京理科大学	政治経済	7	
	文化社会	1	
東京福祉	政治経済	7	
	文化社会	1	
東京薬科	政治経済	7	
	文化社会	1	
東京理科大学	政治経済	7	
	文化社会	1	
東京福祉	政治経済	7	
	文化社会	1	
東京薬科	政治経済	7	
	文化社会	1	
東京理科大学	政治経済	7	
	文化社会	1	
東京福祉	政治経済	7	
	文化社会	1	
東京薬科	政治経済	7	
	文化社会	1	
東京理科大学	政治経済	7	
	文化社会	1	
東京福祉	政治経済	7	
	文化社会	1	
東京薬科	政治経済	7	
	文化社会	1	
東京理科大学	政治経済	7	
	文化社会	1	
東京福祉	政治経済	7	
	文化社会	1	
東京薬科	政治経済	7	
	文化社会	1	
東京理科大学	政治経済	7	
	文化社会	1	
東京福祉	政治経済	7	
	文化社会	1	
東京薬科	政治経済	7	
	文化社会	1	
東京理科大学	政治経済	7	
	文化社会	1	
東京福祉	政治経済	7	
	文化社会	1	
東京薬科	政治経済	7	
	文化社会	1	
東京理科大学	政治経済	7	
	文化社会	1	
東京福祉	政治経済	7	
	文化社会	1	
東京薬科	政治経済	7	
	文化社会	1	
東京理科大学	政治経済	7	
	文化社会	1	
東京福祉	政治経済	7	
	文化社会	1	
東京薬科	政治経済	7	
	文化社会	1	
東京理科大学	政治経済	7	
	文化社会	1	
東京福祉	政治経済	7	
	文化社会	1	
東京薬科	政治経済	7	
	文化社会	1	
東京理科大学	政治経済	7	
	文化社会	1	
東京福祉	政治経済	7	
	文化社会	1	

現役生 41期生までの進路状況

41期生 2021年卒業

	大学	短期大学	専門学校	就職	その他	計
男子	108	0	4	2	28	142
	76.1%	0.0%	2.8%	1.4%	19.7%	100.0%
女子	104	2	17	0	11	134
	77.6%	1.5%	12.7%	0.0%	8.2%	100.0%
計	212	2	21	2	39	276
	76.8%	0.7%	7.6%	0.7%	14.1%	100.0%

40期生 2020年卒業

	大学	短期大学	専門学校	就職	その他	計
男子	108	0	11	4	21	144
	75.0%	0%	7.6%	2.8%	14.6%	100.0%
女子	113	2	16	1	2	134
	84.3%	1.5%	11.9%	0.7%	1.5%	100.0%
計	221	2	27	5	23	278
	79.5%	0.7%	9.7%	1.8%	8.3%	100.0%

39期生 2019年卒業

	大学	短期大学	専門学校	就職	その他	計
男子	97	0	6	0	38	141
	68.8%	0%	4.2%	0%	27.0%	100%
女子	97	5	20	0	10	132
	73.4%	3.8%	15.2%	0%	7.6%	100%
計	194	5	26	0	48	273
	71.1%	1.8%	9.5%	0%	17.6%	100%

38期生 2018年卒業

	大学	短期大学	専門学校	就職	その他	計
男子	115	1	0	1	28	145
	79.3%	0.7%	0%	0.7%	19.3%	100%
女子	104	7	12	0	8	131
	79.4%	5.3%	9.2%	0%	6.1%	100%
計	219	8	12	1	36	276
	79.3%	2.9%	4.3%	0.4%	13.0%	100%

37期生 2017年卒業

	大学	短期大学	専門学校	就職	その他	計
男子	99	1	9	2	36	147
	67.3%	0.7%	6.1%	1.4%	24.5%	100%
女子	99	2	24	1	7	133
	74.4%	1.5%	18.0%	0.8%	5.3%	100%
計	198	3	33	3	43	280
	70.7%	1.1%	11.8%	1.1%	15.4%	100%

以下は、昨年度の指定校推薦一覧です。指定校推薦に関しては、毎年、各学校で見直しをしています。今年度より、指定校から除外されたり、条件を変更されたりする場合がありますので注意してください。

41期 学校推薦型選抜(指定校)一覧

大学の部

学校名	学部	学科(コース)	出願資格	人数
青山学院	経営	経営	4.0以上かつ英4.2以上	1
	コミュニティ人間科	コミュニティ人間科	3.8以上または国語が英語のいずれか4.0以上	1
	理工	化学・生命科学	4.0以上 数ⅠⅡⅢ 化学基礎・化学履修 数A B望履修	1
	理工	機械創造工	4.0以上 数ⅠⅡⅢ履修 数A B望履修 望数英成績上位者	1
	理工	情報テクノロジー	4.0以上 かつ数理4.0以上 数ⅠⅡⅢA B履修 望数英成績上位者	1
	理工	電気電子工	4.0以上で、かつ①数ⅠⅡⅢ物理基礎・物理の平均4.0以上か②数ⅠⅡⅢ化学基礎・化学の平均4.0以上 数A B 物理基礎・物理望履修	1
	理工	物理科	4.0以上 数ⅠⅡⅢA B、物理基礎、物理履修	1
麻布	生命・環境科学	環境科学	3.5以上	1
	生命・環境科学	食品生命科学	3.2以上	1
跡見学園女子	文	現代文化表現	3.7以上	1
	文	コミュニケーション文化	3.5以上	1
	文	人文	3.6以上	1
	心理	臨床心理	3.7以上	1
	観光コミュニティ	観光デザイン	3.7以上	1
	観光コミュニティ	コミュニティデザイン	3.5以上	1
	マネジメント	生活環境マネジメント	3.6以上	1
	マネジメント	マネジメント	3.6以上	2
江戸川	社会	経営社会	3.2以上 欠席20日以内	5
	社会	現代社会	3.2以上 欠席20日以内	
	社会	人間心理	3.2以上 欠席20日以内	
	メディアコミュニケーション	情報文化	3.2以上 欠席20日以内	
	メディアコミュニケーション	こどもコミュニケーション	3.2以上 欠席20日以内	
	メディアコミュニケーション	マスコミュニケーション	3.2以上 欠席20日以内	
桜美林	芸術文化	音楽	3.8以上	1
	芸術文化	ビジュアルアート	3.8以上	1
	健康福祉	社会福祉/精神保健福祉	3.8以上	各科1
	ビジネスマネジメント		4.1以上	1
	リベラルアート		4.0以上	1
大妻女子	家政	被服	3.5以上	1
	家政	ライフデザイン	4.0以上	1
	人間関係	人間関係・社会学	3.6以上 または別基準有り	1
	人間関係	人間関係・社会臨床心理学	3.5以上 または別基準有り	1
	人間関係	人間福祉	3.0以上 または別基準有り	1
	比較文化	比較文化	3.8以上	1
嘉悦 学習院	経営経済		3.0以上 出席が良好である者	2
神奈川工科	文	哲/史/英語英米文化	4.2以上、及び国英それぞれ4.2以上・英語英米文化のみ英検等のスコアを提出できる者	1
	法	法・政治	①国数英のうち1教科が4.7以上及び国数英の平均4.0以上 または ②国数英のうち2教科4.3以上及び国数英の平均4.0以上 かつ ③指定した英語検定試験が基準を満たす者	1
神奈川工科	応用バイオ科学	応用バイオ科学 (応用バイオコース・生命科学コース)	3.5以上または英数理の平均3.5以上	2
	工	機械工/電気電子情報工/応用化	3.5以上または英数理平均の3.5以上 数Ⅰ・Ⅱ及び物理基礎を履修	2
	情報	情報メディア/情報工/情報ネットワーク・コミュニケーション	3.5以上または英数理か英数国の平均3.5以上	2
	創造工	自動車システム開発工/ロボット・メカトロニクス/半導体デバイス開発	3.5以上または英数理の平均3.5以上 数Ⅰ・Ⅱ及び物理基礎を履修	1
	健康医療科学	看護	3.8以上または英国数が英国理の平均3.8以上	1
	健康医療科学	管理栄養	3.5以上 または英数理の平均3.5以上・化学基礎及び化学または生物基礎及び生物を履修	2
	健康医療科学	臨床工学	3.5以上 数Ⅰ・Ⅱ及び物理基礎を履修	1
神奈川	工	機械工	3.8以上、物理基礎 物理、数ⅠⅡⅢA Bを修得	1
	工	総合工学プログラム	3.6以上、理科(物化生地基礎3科目以上と物化生のうち1科目以上)と数ⅠⅡⅢA Bを修得	1
	工	物質生命化学	3.7以上、化学基礎・化学を修得	1
	理	総合理学プログラム	3.5以上	1
	理	情報科	3.6以上、 数ⅠⅡⅢA B望修得	1
	理	化学	3.8以上 化学基礎・化学を修得 物理基礎・物理望修得	1

学校名	学部	学科(コース)	出願資格	人数
鎌倉女子	家政	家政保健	3.8以上 欠席各学年15日以内	1
	教育	教育	3.7以上 欠席各学年15日以内	1
	児童	子ども心理	3.7以上 欠席各学年15日以内	1
	児童	児童	3.8以上 欠席各学年15日以内	1
川村学園女子	教育	児童教育/幼児教育	3.3以上 欠席30日以内	2
	生活創造	観光文化/生活文化	3.3以上 欠席30日以内	2
	文	国際英語/史/心理/日本文化	3.3以上 欠席30日以内	4
関東学院	社会	現代社会	3.5以上	1
	経済	経済	3.5以上	1
	経営	経営	3.6以上	1
	理工	7コース	3.5以上 (数理・物理コースは3.6以上)	各1
	建築・環境	建築・環境	3.7以上	1
	人間共生	コミュニケーション	3.5以上かつ英3.5以上	1
	人間共生	共生デザイン	3.5以上	1
	栄養	管理栄養	3.7以上かつ生物基・化学基礎履修 理科平均3.7以上	1
	教育	こども発達	3.7以上	1
	国際文化	英語文化	3.5以上かつ英語3.6以上	1
	国際文化	比較文化	3.5以上	1
	法	法	3.5以上	1
	法	地域創生	3.5以上	1
北里	看護	看護	3.8以上	1
杏林	外国語	英語/中国語	3.8以上、かつ外国語検定試験のいずれかの基準を満たす	計3
	外国語	観光交流文化	4.0以上、かつ外国語検定試験のいずれかの基準を満たす	
共立女子	家政	被服	3.6以上 または国英4.0以上かつ数または化基、化学、生基、生、世B、日Bのいずれか1科目4.0以上	1
	家政	食物栄養 食物学専攻	3.8以上 または国英4.0以上かつ数または化基、化学、生基、生、世B、日Bのいずれか1科目4.0以上	1
	家政	建築・デザイン-デザインコース	3.8以上または3.6以上かつ2年次までに美術4.0以上が1つ以上	1
	文芸	文芸	3.5以上	1
	看護	看護	3.6以上 化学または生物を学習していること	1
恵泉女学園	人文	日本語日本文化/英語コミュニケーション	3.0以上または1教科が4.0以上 ・ 出席状況良好	4
	人間社会	国際社会/社会園芸	3.0以上または1教科が4.0以上 ・ 出席状況良好	
工学院	先進工学	環境化学/応用物理	3.7以上 履修条件あり	3
		生命化学	4.0以上 履修条件あり	
		応用化学	3.9以上 履修条件あり	
		機械理工 機械理工学専攻	数英理の評定平均値3.9以上 履修条件あり	
		先進工学部大学院接続型コース	4.0以上 履修条件あり	
	工	機械工/機械システム工/電気電子工	4.0以上 履修条件あり	3
情報	コンピュータ科/情報デザイン/情報通信工/システム数理/情報学部総合	4.2以上 履修条件あり	2	
國學院	法	法律/法律専攻	3.9以上 かつ外部英検CEFR A2以上・漢検準2以上・日本語検3級以上等より1つ・要項確認のこと	1
駒澤	経済	商	4.0以上	1
駒沢女子	人間総合学群	人間文化学類・観光文化学類・心理学類・住空間デザイン学類	3.1以上 欠席20日以内	計6
	人間健康		3.5以上 かつ生物基礎・化学基礎履修、欠席20日以内	1
	看護		3.6以上 かつ生物基礎・化学基礎履修、欠席20日以内	1
相模女子	学芸	日本語日文学	3.4以上	2
	学芸	英語文化コミュニケーション	3.3以上	2
	学芸	子ども教育	3.6以上	2
	学芸	メディア情報	3.3以上 または3.0以上かつ国語・情報・芸術いずれか4.0以上	2
	学芸	生活デザイン	3.5以上	2
	人間社会	社会マネジメント	3.3以上	2
	人間社会	人間心理	3.3以上	2
	栄養科	健康栄養	3.6以上 生物基礎及び化学基礎履修	1
	栄養科	管理栄養	3.8以上 生物基礎及び化学基礎履修、付帯事項有り要項確認	2
	産業能率	経営	経営	4.0以上 欠席10日以内
情報マネジメント		現代マネジメント	3.8以上 欠席10日以内	1
実践女子	生活科学	食生活科 食物科学専攻	3.5以上で化学基礎と生物基礎の評定の平均が3.5以上	1
	生活科学	食生活科 健康栄養専攻	3.5以上で化学基礎と生物基礎の評定の平均が3.5以上	1
	生活科学	生活文化 生活心理専攻	3.6以上	1
	生活科学	生活文化 幼児保育専攻	3.8以上	1
	生活科学	現代生活	3.5以上で国地公数理英のうち1教科3.7以上	1
	文	英文	3.7以上で英語3.7以上 欠席10日以内	1
	文	国文	3.7以上 年間欠席10日以内	1
	文	美学美術史	3.7以上 年間欠席10日以内	1

学校名	学部	学科(コース)	出願資格	人数
秀明	総合経営	企業経営	3.0以上、イギリス留学に参加できる者	2
	英語情報マネジメント	英語情報マネジメント	3.0以上、イギリス留学に参加できる者	2
	観光ビジネス	観光ビジネス	3.0以上、イギリス留学に参加できる者	2
	看護	看護	4.0以上、イギリス留学に参加できる者	1
	学校教師	中等教育教員養成課程	①国・社・数・理・英・保健専修は専修教科の平均4.0以上かつ全体4.0以上 ②初等教育コースは免許取得希望教科が4.0以上かつ全体4.0以上 イギリス留学に参加できる者	1
淑徳	教育	こども教育	3.5以上、各学年欠席10日未満、オリエンテーション受講	2
	経営	経営/観光経営	3.7以上、各学年欠席10日未満、オリエンテーション受講	2
	コミュニティ政策	コミュニティ政策	3.5以上、各学年欠席10日未満、オリエンテーション受講	2
	総合福祉	実践心理	3.7以上、各学年欠席10日未満、オリエンテーション受講	1
	総合福祉	社会福祉	3.5以上、各学年欠席10日未満、オリエンテーション受講	2
松蔭	観光メディア文化	観光文化/メディア情報文化	3.2以上	計5
	経営文化	ビジネスマネジメント/経営法	3.2以上	
	コミュニケーション文	異文化コミュニケーション/生活心理/日本文化コミュニケーション/子ども	3.2以上	
	看護	看護	3.4以上	
城西	経営	マネジメント総合	3.2以上	2
	経済	経済	3.2以上	3
	薬	医療栄養(4年制)	3.5以上	2
	薬	薬科(4年制 薬剤師養成課程ではない)	3.5以上	1
	薬	薬	3.5以上	1
	理	数学	数学3.7以上、評定平均3.2以上、数学ⅠⅡⅢA B履修他	1
	理	化学	3.3以上または理科の評定平均3.5以上	1
城西国際	観光	観光	3.0以上	1
	経営情報	総合経営	3.1以上(千葉東金キャンパス)・3.3以上(東京紀尾井町キャンパス)	2
	国際人文	国際交流	3.3以上	1
	国際人文	国際文化	3.3以上	1
	福祉総合	福祉総合	3.0以上	1
	メディア	メディア情報	3.2以上(ニューメディアコース)・3.5以上(映像芸術コース)	1
薬	医療薬学	3.5以上かつ理科・数学3.5以上 化学・生物・物理の中から1科目以上修得	1	
昭和音楽	音楽	各コース(受験可能コースを確認のこと)	学業優秀、音楽の才能・資質・将来性	若干
昭和女子	グローバルビジネス	会計ファイナンス	3.8以上	3各 1
	グローバルビジネス	ビジネスデザイン	3.8以上、かつ英語の平均3.9以上 かつ地歴または公民の1教科以上で平均3.8以上	
	食健康科学	食安全マネジメント	3.8以上、かつ化学基礎・生物基礎履修	
	食健康科学	健康デザイン	3.8以上、かつ化学基礎・生物基礎履修、化学・生物のうち一科目以上履修、英語3.8以上、理科・保健体育のうち一科目以上4.0以上	
	人間社会	現代教養	3.8以上 かつ国・数・英・地歴・公民の2教科以上の平均が4.0以上	
	人間社会	初等教育	3.8以上、かつ国数英がすべて3.8以上かつ国数英のいずれか1教科以上の平均値が4.0以上	
	人間社会	心理	3.8以上、かつ国数英がすべて平均3.6以上	
	人間社会	福祉社会	3.8以上、かつ国数英がすべて平均3.6以上	
	国際	英語コミュニケーション	3.8以上、かつ英語3.9以上かつ国語3.8以上	
	国際	国際	3.8以上、かつ英語3.9以上かつ国語3.8以上	
	人間文化	日本語日本文	3.8以上	
	人間文化	歴史文化	3.8以上、かつ地歴か公民1教科以上の平均3.6以上	
環境デザイン	環境デザイン	3.8以上		
昭和薬科	薬	薬	3.8以上かつ化学基礎・化学が共に4.0以上	2
女子美術	芸術	美術/デザイン・工芸 6専攻	3.5以上、出席率95%以上	各専攻1
白梅学園	子ども	子ども	3.6以上	1
	子ども	家族・地域支援	3.0以上	1
女子栄養	栄養	食文化栄養	3.6以上、欠席20日以内、かつ化学基礎・生物基礎履修、学科説明会参加必要	1
聖学院	人文	欧米文化	3.0以上	2
	人文	日本文化	3.0以上	1
	人文	児童	3.0以上	1
	政治経済	政治経済	3.0以上	2
	人間福祉	心理福祉	3.0以上	2
成城	経済	経済	3.8以上 数学Ⅰ・Ⅱ履修	1
	経済	経営	3.8以上 数学Ⅰ・Ⅱ履修	1
	文芸	国文	3.8以上 国語総合取得及び、「古典」を2単位以上取得していること	1

2021年進路ノート

学校名	学部	学科(コース)	出願資格	人数
聖徳	音楽	音楽	3.2以上	1
	児童	児童(昼・夜)	3.2以上	3
	心理・福祉	心理/社会福祉	3.2以上	2
	人間栄養	人間栄養	3.5以上、かつ化学基礎・生物基礎履修、かつ他基準あり、欠席30日以内	2
	文	文	3.4以上	2
西武文理	サービス経営	サービス経営/健康福祉マネジメント	3.0以上	履数名可
専修	経済	生活環境経済	4.0以上	1
	法	法律	3.8以上	1
	文	日本文学文化	4.0以上 かつ国及び英4.2以上	1
	文	哲	4.0以上 かつ国及び英4.0以上	1
	ネットワーク情報	ネットワーク情報	4.0以上 数ⅠⅡⅢAB7単位以上修得 かつ7単上位科目平均3.5以上	1
	人間科学	心理	4.0以上 かつ英または数4.0以上	1
洗足学園音楽	音楽	各コース	3.0以上、音楽的基礎能力習得	
創価	経済	経済	4.0以上 欠席年間20日以内	科1まで
	経営	経営	4.0以上 欠席年間20日以内	
	法	法律	4.0以上 欠席年間20日以内	
	文	人間	4.0以上 欠席年間20日以内	
	理工	情報システム工	4.0以上 欠席年間20日以内 かつ 数・理いずれも4.0以上	
	理工	共生創造理工	4.0以上 欠席年間20日以内 かつ)数・理いずれも4.0以上	
	高千穂	経営	経営、 起業・事業承継コース	
商	商	3.4以上、欠席20日未満	1	
人間科	人間科学専攻	3.3以上、欠席20日未満	1	
拓殖	外国語	英語語	3.5以上かつ英4.0以上 欠席3年間10日以内、かつ英語外部試験受験経験あり	1
	工	機械システム工	3.3以上 欠席3年間10日以内	1
	工	情報工	3.4以上 欠席3年間10日以内	1
	工	デザイン	3.3以上 欠席3年間10日以内	2
	工	電子システム工	3.3以上 欠席3年間10日以内	2
	国際	国際	3.5以上かつ英3.8以上 欠席3年間10日以内、かつ英語外部試験受験経験あり	1
多摩	グローバルスタディーズ		欠席25日未満、評定3.3以上か英検準2級以上、TOEIC、TOEIC Bridge、GTECの指定点数あり	3
	経営情報		3.2以上、欠席25日未満	3
玉川	教育	教育	4.0以上または3.5以上で英検準2級以上・漢検準2級以上・数検準2級以上のうち2種類以上取得(他の代替の指定の検定もあり)	1
	教育	乳幼児発達	4.0以上または3.5以上で英検準2級以上・漢検準2級以上・数検準2級以上のうち2種類以上取得(他の代替の指定の検定もあり)	1
	経営	国際経営	3.8以上または3.5以上で英検準2級以上・漢検準2級以上・数検準2級以上、他の指定検定のうち1つ以上取得	1
	芸術	音楽 音楽教育コース・演奏創作コース・ミュージカルコース	3.8以上または3.5以上で英検準2級以上・漢検準2級以上・数検準2級以上、他の指定検定のうち1つ以上取得 音楽教育コースは古典派ソナタ形式演奏できるピアノ技術	各1
	芸術	アート・デザイン メディア表現・美術教育コース	3.8以上または3.5以上で英検準2級以上・漢検準2級以上・数検準2級以上、他の指定検定のうち1つ以上取得	各1
	芸術	演劇・舞踏	3.8以上または3.5以上で英検準2級以上・漢検準2級以上・数検準2級以上、他の指定検定のうち1つ以上取得	1
	工	数学教員養成プログラム	3.5以上または数理の各評定平均3.5以上または、数検準1級以上、 数Ⅲ・B履修	1
	工	ソフトウェアサイエンス	3.5以上または数理の各評定平均3.5以上または数検2級以上、 数Ⅲ・B履修が望ましい	1
	工	マネジメントサイエンス	3.5以上または数理の各評定平均3.5以上または数検2級以上、 数Ⅲ・B履修が望ましい	1
	工	エンジニアリングデザイン各コース	3.5以上または数理の各評定平均3.5以上または数検2級以上、 数Ⅲ・B履修が望ましい	各1
	工	情報通信工	3.5以上または数理の各評定平均3.5以上または数検2級以上、 数Ⅲ・B履修が望ましい	1
	農	生産農	3.8以上または3.5以上で英検準2級以上・漢検準2級以上・数検準2級以上、他の指定検定のうち1つ以上取得 生基礎 化基礎を履修 生物または化学望履修他あり	1
	農	生産農 理科教員養成プログラム	3.8以上または3.5以上で英検準2級以上・漢検準2級以上・数検準2級以上、他の指定検定のうち1つ以上取得 生基礎 化基礎 生物または化学を履修 他あり	1
	農	環境農	3.8以上または3.5以上で英検準2級以上・漢検準2級以上・数検準2級以上、他の指定検定のうち1つ以上取得 生基礎 化基礎を履修 生物または化学望履修他あり	1
	農	先端食農	3.8以上または3.5以上で英検準2級以上・漢検準2級以上・数検準2級以上、他の指定検定のうち1つ以上取得 生基礎 化基礎を履修 生物または化学望履修他あり	1
	文	国語教育	3.8以上かつ英検準2級以上かTOEIC400点以上、または3.5以上で国語4.0以上かつ日本語検定3級以上か他の指定検定を1つ以上取得、他基準あり 古典履修	1
	文	英語教育	3.8以上英検準2級かTOEIC400点以上、または3.5以上で英検2級以上かTOEIC550点以上	1
	リベラルアーツ	リベラルアーツ	3.8以上または3.5以上で英検準2級以上・漢検準2級以上・数検準2級以上、他の指定検定のうち1つ以上取得	1

学校名	学部	学科(コース)	出願資格	人数
中央	経済	学科指定なし	4.2以上及び英語4.2以上	2
	文	西洋史学専攻	4.0以上、及び世界史B 4.0以上	1
	法	政治	4.0以上、及び英語4.0以上	1
鶴見	文	英語英米文	3.2以上、または英3.5以上	1
	文	ドキュメンテーション	3.2以上	1
	文	日本文	3.2以上、または国・英の平均の平均が3.4以上、または国語が3.6以上	1
	文	文化財	3.3以上、及び「日本史B」または「世界史B」を履修	1
帝京	外国語	外国語(英/独/仏/スベ ^レ ィン/中/韓コース) 留学必須	3.6以上	各1
	理工	機械・精密システム工/航空宇宙工/バイオサイエンス	3.8以上かつ数学・理科が3.8以上(バイオサイエンス学科は理科3.8以上)	各1
	医療技術	柔道整復	3.7以上	1
帝京平成	現代ライフ	人間文化	3.5以上	1
	現代ライフ	経営	3.5以上	1
	ヒューマンケア	鍼灸	3.5以上	1
田園調布学園	子ども未来	子ども未来	3.2以上	2
	人間福祉	社会福祉(介護福祉)	3.2以上	1
	人間福祉	社会福祉(社会福祉)	3.2以上	2
	人間福祉	心理福祉	3.2以上	2
	人間科	心理	3.4以上	1
桐蔭横浜	法	法律	3.3以上	1
	医用工	生命医工	3.5以上	1
	医用工	臨床工	3.6以上	1
	スポーツ健康政策	スポーツ教育・スポーツテクノロジー・スポーツ健康政策	3.4以上	各科1
東海	文化社会	文芸創作	3.5以上	1
	政治経済	経営	3.5以上	1
	理	情報数理	3.5以上	1
	情報理工	情報科	3.5以上	1
	工	応用化	3.5以上	1
	工	機械工	3.5以上	1
	工	航空宇宙 航空宇宙専攻	3.5以上	1
東京医療学院	保健医療	リハビリテーション 理学療法専攻	3.5以上	1
		リハビリテーション 作業療法専攻	3.5以上	1
東京家政	家政	環境教育	3.3以上	1
	家政	造形表現	3.3以上	1
	家政	服飾美術	3.3以上	1
東京家政学院	人間栄養	人間栄養	3.7以上、化学基礎を履修 他履修条件有り(要確認)	1
	現代生活	現代家政	3.2以上	2
	現代生活	児童	3.0以上	2
	現代生活	生活デザイン	3.1以上	2
	現代生活	食物	3.6以上	1
東京経済	経営	経営/流通マーケティング	3.7以上、ただし英、国、数で1科目でも3.3未満あれば不可	1
	経済	経済/国際経済	3.7以上、ただし英、国、数で1科目でも3.3未満あれば不可	1
	コミュニケーション	コミュニケーション	3.5以上、ただし英、国、数で1科目でも3.3未満あれば不可	1
東京工科	応用生物	生命科学・医薬品専攻/食品・化粧品専攻	3.2以上	各専攻1
	コンピュータサイエンス	先進情報専攻/人工知能専攻	3.5以上 数III修得	1
	デザイン	デザイン(視覚デザイン専攻・工業デザイン専攻)	3.5以上	1
	メディア	メディア	3.5以上	1
	工学部	機械工	3.2以上 数III修得	1
	工学部	電気電子工	3.2以上 数III修得	1
	工学部	応用化	3.2以上 化学基礎修得	1
	医療保健	看護/臨床工/リハ(理学療法・作業療法・言語聴覚)/臨床検査	4.0以上(理学療法・看護) 3.8以上(作業療法・臨床検査) 3.6以上(言語聴覚・臨床工学)	各科1
東京工芸	芸術	インタラクティブメディア	3.5以上	2
	芸術	デザイン	3.5以上 自作品または自己アピール資料持参	
	芸術	写真	3.5以上	
	工	機械コース	3.2以上	1
	工	電気電子コース	3.2以上	1
	工	情報コース	3.2以上	1
	工	化学・材料コース	3.2以上	1
	工	建築コース	3.4以上	1
東京女子体育	体育	体育	3.0以上、2年以上運動部所属	数枠なし
東京医療保健	医療保健	医療栄養	3.5以上	1
東京聖栄	健康栄養	食品	3.0以上かつ化学基礎・生物基礎を履修、理科・数学の評定平均3.0以上望ましい	2

2021年進路ノート

学校名	学部	学科(コース)	出願資格	人数
東京成徳	経営	経営	3.2以上 欠席20日以内	1
	応用心理	臨床心理	3.4以上 欠席20日以内	1
	国際	国際	3.2以上 かつ英語3.4以上 欠席20日以内	1
東京電機	工	応用化	3.8以上及び数英理3教科平均3.8以上、または他条件あり要確認	1
	理工	理学系/生命科学系/情報システムデザイン学系/電子工学系	理学・生命科学・電子工学系：3.6以上/情報システム:4.0以上 他履修条件あり要確認	1
	未来科学	情報メディア/ロボット・メカトロニクス/建築	情報メディア：4.3以上かつ英数理の平均4.3以上/ロボット・メカトロニクス：3.7以上かつ英数理の平均3.7以上/建築：全4.2以上かつ英数理の平均4.2以上 および3学科とも他条件あり 要確認	1
東京都市	環境	環境創生	3.8以上	各1
	環境	環境経営システム	3.8以上	
	理工	機械工/機械システム工/電気電子通信工	3.8以上、かつ数・理の各評定平均3.8以上	
	理工	医用工/応用化学/自然科学	3.8以上、かつ数・理の各評定平均3.8以上	
	理工	原子力安全工	3.7以上、かつ数・理の各評定平均3.7以上	
	メディア情報	社会メディア	4.0以上、かつ英3.8以上	
	メディア情報	情報システム	3.8以上、かつ数4.0以上/ 数ⅠⅡA B履修	
	建築都市デザイン	建築	4.2以上、かつ数・理の各評定平均4.3以上	
	建築都市デザイン	都市工	3.9以上、かつ数・理の各評定平均3.9以上	
	情報工	情報科/知能情報工	3.9以上、かつ数・理の各評定平均4.1以上	
	都市生活	都市生活	3.9以上、かつ英4.1以上または英検準2級以上	
東京農業	生物産業	海洋水産/食香粧化	3.5以上	各1
	生命科学	分子生命化学	4.0以上	
東京富士	経営	経営	3.0以上	2(イベントは1名まで)
	経営	イベントプロデュース	3.0以上	
東京未来	こども心理	こども心理 心理専攻	3.5以上、欠席5日以内	1
	こども心理	こども心理 こども保育・教育専攻	3.5以上、欠席5日以内	1
	モチベーション行動科学	モチベーション行動科学	3.5以上、欠席5日以内	1
東京薬科	生命科		理科、数学、英語の各評定平均の平均が3.8以上	1
	薬	女子部	3.8以上かつ英、数(ⅠⅡAB)、化学基礎・化学の各評定平均の平均が4.0以上	1
	薬	男子部	3.8以上かつ英、数(ⅠⅡAB)、化学基礎・化学の各評定平均の平均が4.0以上	1
東京理科	理学部第一部	応用数	4.0以上かつ数理英の平均値の平均4.0以上(小数点第2位以下切り捨て) 数・英に履修条件あり	1
	理 第二部	数/物理/化	3.5以上かつ数学科は数英がそれぞれ3.8以上/物理学科・化学科は数理英の平均3.8以上	各1
東洋	文	哲	3.9以上	1
東洋英和女学院	国際社会	国際コミュニケーション	3.2以上かつ英語が3.2以上	2
	国際社会	国際社会	3.2以上	2
	人間科	人間科	3.2以上	3
	人間科	保育子ども	3.2以上	1
東洋学園	グローバル・コミュニケーション	グローバル・コミュニケーション/英語コミュニケーション	3.0以上、欠席15日以内	2
	現代経営	現代経営	3.0以上、欠席15日以内	2
	人間科	人間科	3.0以上、欠席15日以内	2
東邦	理	情報科	全3.7以上または数英の平均が3.7以上かつ数ⅠⅡA B履修、または別基準あり	1
	理	物理	全3.7以上または数理英の上位2科目の平均3.7以上 かつ数Ⅲ履修	1
日本	経済	経済(含国際コース)/産業経営/金融公共経済	3.9以上、国際コースはさらに条件有り	1
	生産工	マネジメント工	3.8以上	1
		機械工/数理情報工/創生デザイン工	3.7以上	
		電気電子工/土木工/環境安全工	3.6以上	
		応用分子化	3.4以上	
理工	土木工/交通システム工/精密機械工	3.5以上	1	
海洋建築工/電気工/電子工/物質応用化/物理	3.6以上			
日本経済	経営	経営/グローバルビジネス/芸創プロデュース	3.0以上、かつグローバルビジネス学科は英検2級以上または英語3.5以上	3
日本工業		機械工/電気電子通信工/応用化/ロボティクス 情報メディア/建築(建築)/建築(生活環境デザイン)	3.8以上	1
日本薬科	薬	医療ビジネス薬科(4年制) ビジネス薬・情報薬/スポーツ薬・栄養薬	3.2以上	各1
	薬	薬(6年制)	3.5以上	1
日本文化	法	法	3.3以上	1
フェリス女学院	国際交流	国際交流	3.5以上、かつ英3.8以上かつ地歴・公いづれか3.8以上	1
	文	コミュニケーション	3.5以上、かつ英3.8以上かつ国・数・芸いづれか3.8以上	1
	文	英語英米文/日本語日本文	3.5以上、かつ英語英米文は英語3.8以上 日本語日本文は国語3.8以上	各1
文化学園	服装	ファッションクリエイション/ファッション社会	3.5以上 欠席20日以内	各1
	造形	デザイン・造形/建築・インテリア	3.5以上 欠席20日以内	
	国際文化	国際文化・観光/国際ファッション文化	3.5以上 欠席20日以内	

2021年進路ノート

学校名	学部	学科(コース)	出願資格	人数
文教 文京学院	情報	メディア表現学科	3.5以上かつ国語または英語3.5以上	1
	外国語		3.5以上かつ英語3.8以上または英検1980以上他基準あり	1
法政	経営		3.5以上 欠席30日以内	1
	経済	経済	3.8以上	1
	社会	社会政策科	4.1以上	1
武蔵野	理工	学科指定なし ただし、機械工学科航空操縦学専修は除く	4.3以上、または数理英のうち2教科の評定平均それぞれ4.6以上 数ⅠⅡⅢ履修・理科 物理基礎・物理または化学基礎・化学を履修 (要項で確認) 希望学科第3志望まで記入	1
	工	数理工	3.7以上、数学(数Ⅰ、数A、数Ⅱ、数Bの平均)3.7以上・3年間の欠席15日以内	2
明治	理工	機械工	3.8以上、数英各14単位以上、物理基礎・物理履修	1
	理工	電気電子生命学科電気電子工学専攻	3.8以上、数英各14単位以上、物理基礎・物理履修	1
明星	経済	経済	3.7以上	1
	情報	情報	3.4以上、または別基準あり	1
	理工	総合理工	2.9以上 各学系2名まで。	6
	建築	建築	3.2以上	1
	人文	日本文化	3.5以上	1
	人文	福祉実践	3.5以上	1
目白	心理	心理カウンセリング	3.7以上 欠席20日以内	2
	人間	子ども	3.7以上 欠席20日以内	2
	人間	児童教育	3.7以上 欠席20日以内	1
	人間	人間福祉	3.4以上 欠席20日以内	2
	社会	社会情報/地域社会	社会情報3.7以上 地域社会3.5以上 欠席20日以内	各科1
	メディア	メディア	3.5以上 欠席20日以内	1
	経営	経営	3.5以上 または国数英いずれか4.0以上 または他基準 欠席20日以内	1
	外国語	英米語	3.5以上 または国英いずれか4.0以上 または英検2級以上 欠席20日以内	2
	外国語	中国語	3.3以上 または国英いずれか4.0以上 または英検2級以上 欠席20日以内	1
	外国語	韓国語	3.8以上 または国英いずれか4.3以上 または英検準1級以上 欠席20日以内	1
	外国語	日本語・日本語教育	3.7以上 欠席20日以内	1
	保健医療	作業療法	3.5以上 欠席20日以内	2
	保健医療	言語聴覚	3.5以上 欠席20日以内	2
ヤマザキ動物看護 横浜創英	動物看護学	動物看護・動物人間関係	4.0以上(指定校制A)3.4~3.9(指定校制B)	計2名
横浜創英	子ども教育	幼児教育	3.0以上	2
	看護	看護	国・数・理・英の評定平均3.4以上	1
横浜美術	芸術	美術・デザイン	3.0以上	1
横浜薬科	薬(6年制)	健康薬・漢方薬・臨床薬	3.8以上 化学基礎・化学履修	1
	薬(4年制)	薬科	3.8以上 化学基礎・化学履修	1
立正	文	哲	3.6以上	1
流通経済	経済	経済/経営	3.5以上	1
	社会	社会(心理・社会福祉・保育・社会)・国際観光	3.5以上	
	法	ビジネス法/自治行政	3.5以上	
	流通情報	流通情報	3.5以上	
	スポーツ健康科	スポーツ健康科	3.5以上 高校で運動クラブに在籍し継続の意志のある者	1
	スポーツ健康科	スポーツコミュニケーション	3.5以上 高校で運動クラブに在籍が望ましい	1
和光	経済経営	経済/経営	3.1以上	各2
	現代人間	人間科	3.5以上 または他条件あり	1
	現代人間	心理教育 子ども教育専修(初等教育課程)	3.5以上	1
	現代人間	心理教育 子ども教育専修 保育コース	3.0以上	1
	現代人間	心理教育 心理学専修	3.5以上	1
	表現	総合文化	3.4以上または国が英4.0以上	1
愛知工業	工/経営/情報科学		工学部4.0以上・経営学部4.2以上・情報科学部4.2以上	各1
大阪商業	総合経営	経営	3.5以上、欠席3年間20日以内	1
倉敷芸術科学	生命科	生命医科	3.7以上	1
		動物生命科学科	3.2以上	1
静岡産業	経営	経営	3.3以上	2
駿河台	経済経営		3.2以上	1
	法		3.2以上	1
	心理		3.3以上	1
	スポーツ科学		3.3以上	1
	メディア情報		3.2以上	1
太成学院	看護	看護	4.0以上	女子1
	人間	子ども発達・健康スポーツ・心理カウンセリング	2.9以上 またはいずれか1教科3.0以上	各科5
	経営	現代ビジネス	2.9以上 またはいずれか1教科3.0以上	5

学校名	学部	学科(コース)	出願資格	人数
ものつくり	技能工芸	総合機械/建設	3.2以上	5
山梨学院	経営	経営	3.3以上	1
		法	3.3以上	1
奈良	文学/社会	国文/史/地理/文化財/心理/総合社会他	科ごとに指定科目3.5以上 あるいは 別基準有り	各1
新潟食料農業	食料産業	食料産業	3.0以上	2
北海道文教		健康栄養/こども発達	3.2以上	各1
千葉工業	工/創造工/情報科他	機械工/建築/情報ネットワーク他	学科により3.5~4.0	2
埼玉学園	人間	子供発達	学科により3.4以上	5名
共栄	国際経営	国際経営	3.0以上 欠席20日以内	2
高崎健康福祉	人間発達/健康医療他	子ども教育/看護/理学療法他	欠席15日以内、学科により3.0~4.0	各学科1
東京保健医療専門職	リハビリテーション	作業療法	3.3以上	1
埼玉工業	工	機械工学(機械工学・ロボティクス専攻)	3.2以上	各2
		生命環境化学(バイオ・環境化学専攻)	3.1以上	若干
		情報システム(IT・AI・電気電子専攻)	3.3以上	各1
	人間社会	情報社会(経営システム・メディア文化専攻)	3.2以上	若干
		心理(ビジネス心理・臨床心理専攻)	3.2以上	若干
山梨英和	人間文化	人間文化	3.3以上	2
杉野服飾		服飾・服飾表現	指定なし	指定なし
九州保健福祉		スポーツ健康福祉他		
湘南医療	保健医療	看護	3.4以上	指定なし
イノベーション専門職	情報経営イノベーション	情報経営イノベーション	3.2以上 または国数情のいずれか1つ4.0以上 欠席10日以内	
人間総合科学	人間科学	ヘルスフードサイエンス	3.0以上	2

短期大学の部

学校名	学部	学科(コース)	出願資格	人数
有明教育芸術		子ども教育(3年制)	3.0以上	複数
和泉		児童福祉	3.0以上 欠席15日以下	2
大妻女子		家政・家政専攻	3.2以上	1
		家政・食物栄養専攻	3.0以上 化学基礎・生物基礎を履修	2
鎌倉女子		初等教育	3.4以上 欠席日数各学年15日以内	2
共立女子		生活科学	3.2以上	1
		文科	3.2以上 かつ他条件あり 要項確認のこと	1
国際		国際コミュニケーション	2.7以上、欠席20日以内	3
駒沢女子		保育	3.0以上、欠席15日以内	3
淑徳		こども	2.8以上	1
		社会福祉/介護福祉	2.8以上	各1
相模女子		食物栄養	3.1以上 生物基礎または化学基礎履修	1
実践女子		英語コミュニケーション	3.0以上 英語3.0以上	1
		日本語コミュニケーション	3.0以上 国語3.0以上	1
女子美術		造形	3.1以上 出席率95%以上	1
城西		ビジネス総合	2.7以上	2
上智		英語	全体3.2以上かつ英3.4以上	2
湘北		総合ビジネス・情報学科	3.0以上、欠15日以内	1
		生活プロデュース	3.0以上、欠15日以内	女1
女子栄養		食物栄養	3.3以上、欠20日以内、化学基礎/生物基礎履修、学科説明会参加	2
聖徳		保育/総合文化	3.0以上	5
昭和音楽		各コース(受験可能か確認)	学業優秀、音楽の才能・資質・将来性	若干
洗足こども		幼児教育保育	3.0以上、保育に熱意	3
フェリスシアこども		国際こども教育	学習成績概評A~C	3
鶴見		保育	3.4以上	3
		歯科衛生	3.2以上	3
貞静学園		保育	3.0以上 欠席10日以内	2
戸板女子		食物栄養	3.0以上 欠席20日以内	1
東京女子体育		保健体育/児童教育	3.0以上、保健体育学科は2年以上運動部所属	数制限なし
東京立正		現代コミュニケーション	2.9以上、欠席3年間で15日未満	2
		幼児教育	2.9以上、欠席3年間で15日未満	2
日本		ビジネス教養	3.0以上	2
武蔵丘		健康生活	校内指定校推薦基準	複数
目白		製菓	3.0以上 欠席20日以内	2
		ビジネス社会	3.0以上 欠席20日以内	2
		歯科衛生	3.0以上 欠席20日以内	2
山野美容芸術		美容総合	十分な基礎学力、出席状況良好、	3
埼玉女子		商・国際コミュニケーション	校内指定校推薦基準	各4
拓殖大学北海道		農学ビジネス・保育	3.3以上	2
川口		ビジネス実務・こども	ビジネス実務:3.0以上 こども:3.2以上	各5
小田原短期		食物栄養・保育	3.0以上	各1
新渡戸文化		臨床検査	3.5以上、理科系科目の優秀な者、欠席10日以内	1
東京家政		保育	3.0以上	1
		栄養	3.0以上	1

「偏差値の壁を越えろ」

偏差値には3つの壁があるといわれています。大学進学を目指すのであれば、一つひとつ確実に越えていかなければなりません。そのために、やるべきことをまとめました。

◎ 偏差値48の壁（中堅私立大や、地方国公立大クラスへの合格が視野に入る）

48の壁を越えるためには、学習の基本（ABC）が必要不可欠です。ABCとは、

A：あたり前のこと　　B：馬鹿にせずに　　C：ちゃんと取り組む

具体的には、

- ① 「予習→授業→復習」の黄金サイクルを確立し、教科書をきちんと理解する。
- ② 宿題、週末課題等は、しっかりとやり抜く。
- ③ 平日（学年＋1）時間以上、休日は平日以上の家庭学習時間を必ず守る。

つまりは、基礎基本を疎かにしないこと。なにがなんでもABC！

◎ 偏差値58の壁（GMARCHクラスの私立大などへの合格が視野に入る）

58の壁を越えるためには、単に学習時間を増やすだけでは不十分です。

「わからない」と向き合い、自分で考え、次の行動に移ることができるかに掛かっています。

具体的には、①、②、③に加え、

- ④ 計画を立てて振り返るPDCAサイクルを実践する。

P：計画（Plan）を立て、D：実行（Do）し、C：点検（Check）し、A：改善（Act）

- ⑤ 定期テストや模試をしっかりと振り返り、不得意科目の確認と補強を行い、学カバランスを取り戻す。

つまりは、勉強は計画的に。さもないと、足を引っ張る科目ができてしまいます！

◎ 偏差値68の壁（早稲田大・慶應義塾大や難関国立大合格が視野に入る）

68の壁を越えるためには、自分自身のことがよく分かっていないといけません。

具体的には、①～⑤を実践するのは当たり前。

- ⑥ 自分の学習活動を客観的に捉え、自分自身をコントロールする力を身につけ、学習方法を修正する能力を伸ばす。

- ⑦ 容易に答えの見つからない問いに対し、謙虚に立ち向かおうとする姿勢を持つ。

つまりは、「簡単には折れない心」を養うことが大切！

「受験勉強」という特別な勉強は存在しません。

普段の授業の先に「受験」があるのです。

